

別表2

※1 「取組状況」欄 ○: 継続して取り組んでいるもの
 △: 実施に向けて検討しているもの
 □: 事業を完了したもの

【環境政策局】

平成26年9月末

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			
1	地球温暖化対策条例及び地球温暖化対策計画の推進	平成22年10月に全部改正した「京都市地球温暖化対策条例」及び平成23年3月に策定した「京都市地球温暖化対策計画<2011~2020>」を推進し、計画の戦略プロジェクトの1つとして掲げている『『歩くまち・京都』総合交通戦略』の推進により、自動車から公共交通機関への利用の転換を図る。	条例及び計画の推進 条例見直し	条例及び計画の推進 条例見直し・計画改定	条例及び計画の推進	条例及び計画の推進	条例及び計画の推進	まちづくり計画等策定	○	
			実績							
			「京都市地球温暖化対策計画<2011-2020>」の配布							
2	「DO YOU KYOTO?デー」等による「ノーマイカーデー」の周知	京都市「DO YOU KYOTO?」大使等の協力のもと、「DO YOU KYOTO?」を合言葉とする環境にやさしい取組の普及啓発を行うとともに、企業・学校・団体等に対して、毎月16日の「DO YOU KYOTO?デー」等の機会を通じて、「ノーマイカーデー(通勤などでマイカーを使わない日)」の取組を呼び掛け、公共交通機関の利用を促進する。	ノーマイカーデーの取組の推進	ノーマイカーデーの取組の推進	ノーマイカーデーの取組の推進	ノーマイカーデーの取組の推進	ノーマイカーデーの取組の推進	公共交通機関への転換、職員等利用、広報・PR	○	
			実績							
			・市区庁舎における啓発放送の実施 ・市バス リア部への標語広告の掲出(40台)							
3	友・遊・美化パスポート事業	市内の観光地や繁華街を散策しながら清掃活動を実施する。集合場所を地下鉄駅、バス停に設定し、月2~3回(年間約25回)実施予定。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	イベント	○	
			実績							
			766人(参加者数)							
4	世界の京都・まちの美化市民総行動	市民、事業者及び行政の協働により、門掃き、ごみのポイ捨て禁止、ごみの持帰り等の呼び掛け、不法投棄、放置自転車、違法広告物等のまちの美観を損なうものの一掃に向けた美化活動を実施する。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	イベント	○	
			実績							
			328人(参加者数)							
5	KYOTO地球環境の殿堂・京都環境文化学術フォーラムの開催	「京都議定書」誕生の地・国立京都国際会館において、地球環境の保全に著しく貢献した方を顕彰し、その功績を永く後世にたたえる「KYOTO地球環境の殿堂」を運営するとともに、殿堂入り者表彰式と併せて自然との共生や持続可能な社会を形成するための、新たな価値観や経済・社会の仕組みを国内外に向けて発信する「京都環境文化学術フォーラム」を開催する。	KYOTO地球環境の殿堂・京都環境文化学術フォーラムの開催(12月及び2月)	KYOTO地球環境の殿堂・京都環境文化学術フォーラムの開催	KYOTO地球環境の殿堂・京都環境文化学術フォーラムの開催	KYOTO地球環境の殿堂・京都環境文化学術フォーラムの開催	KYOTO地球環境の殿堂・京都環境文化学術フォーラムの開催	イベント	○	
			実績							
			・約1150人(12月約150人、2月約1000人) ・チラシ1万枚及びポスター200枚作成予定							
6	イクレイ東アジア地域理事会京都等の開催	環境先進都市・京都を積極的に発信するとともに、中国をはじめとした東アジアの自治体にイクレイへの加盟を促すなど、東アジアの環境政策を牽引するため、平成26年秋、イクレイ東アジア地域理事会(門川市長が議長)を本市で開催(関連事業として、国際環境シンポジウム開催含む)、参加者の市バス・地下鉄の利用促進を図る。	イクレイ東アジア地域理事会京都及び国際環境シンポジウムの開催(11月) (約1000人規模)					イベント	○	
			実績							
			・チラシ2万枚及びポスター300枚作成							

【行財政局】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			
1	市庁舎前広場等の活用	市庁舎前広場においてイベントを行う場合に、資材の貸出し等の協力やパネル展示による広報・PR用の場所として本庁舎正面玄関内の一部を使用承認することで、より一層の地下鉄・市バス利用者の増加を図る。 また、市庁舎前広場の使用承認を行う際に、主催者に対して、イベント参加者等に公共交通機関を使用するよう周知することを依頼する。	イベント開催等	イベント開催等	イベント開催等	イベント開催等	イベント開催等	広報・PR イベント	○	
			実績							
			年間利用者数 約200,000人							
2	京都市職員共済組合「歩こう会」のスタート地点又はゴール地点	年2回(4月, 10月)実施している京都市職員共済組合「歩こう会」のスタート地点、ゴール地点について、可能な限り地下鉄駅付近に設定する。	会の運営, イベントの開催等	会の運営, イベントの開催等	会の運営, イベントの開催等	会の運営, イベントの開催等	会の運営, イベントの開催等	職員等利用	○	
			実績							
			4/20 471名 (参加者数)							
3	記念品等としてのトラフィカ京カード等の利用	職員提案制度表彰, 事務事業評価サポーターの交通費及びふるさと納税寄付特典については、特段の事情がない限り、トラフィカ京カードなど交通局が発行するものを交付する。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	乗車券販売・広告収入等	○	
			実績							
			事務事業評価サポーター 20名 ふるさと納税寄付特典 33名							
4	市バス・地下鉄の利用促進の局内周知	局課長会等の定期的開催される局内会議で、適宜、総務課から職員に対して、市バス・地下鉄を利用するよう協力を依頼する。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	職員等利用	○	
			実績							
			行財政局職員数555名(再任用, 非常勤嘱託含む。)							
5	歴史資料館事業	歴史資料館主催・共催の展示会等のイベントを開催するに当たって、ポスター・チラシ等において、地下鉄・市バスを利用した来館方法をわかりやすく周知し、地下鉄・市バスの利用促進を図る。	事業の実施	事業の実施	事業の実施	事業の実施	事業の実施	広報・PR	○	
			実績							
			4~9月の入館者数 8,646人							

【総合企画局】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			
1	各種イベントにおける地下鉄・市バス利用の促進	各種イベントの開催に当たり、会場をできる限り地下鉄・市バス沿線に設定するとともに、広報資料やチラシ等で地下鉄・市バスでの来場を呼び掛けるなど、参加者の地下鉄・市バス利用を促進する。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	イベント 広報・PR	○	
			実績							
			<p><実施済></p> <ul style="list-style-type: none"> ・西安の夕べの開催 開催日：平成26年5月10日（土） 場所：京都駅ビル室町小路広場 イベント参加者数：約1200名 <予定（9月末以降実施）> ・「ニュー・ブランシュ KYOTO ～バリ白夜祭への架け橋～ 現代アートと過ごす夜」の開催 開催日：平成26年10月4日（土） 場所：京都国際マンガミュージアム、アンスティチュ・フランセ関西（旧関西日仏学館）、京都芸術センター、京都市立芸術大学ギャラリー@KCUA(アクア)、地下鉄烏丸御池駅他、市内35箇所 イベント参加者数：約3,500人 ・「オープンデイ2014・京都市平和祈念事業」の開催 開催日：平成26年11月3日（月） 場所：京都市国際交流会館 イベント参加者数：約14,000人 							
2	所管施設におけるPR	局が所管する施設（大学のまち交流センター、国際交流会館）の周知・広報に当たり、地下鉄・市バスでのアクセスが便利であることをPRし、来館者の地下鉄・市バス利用を促進する。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	広報・PR	○	
			実績							
			<ul style="list-style-type: none"> ・京都市大学のまち交流センター来館者数：209,971人（平成26年4月～9月末） ・「オープンデイ2013・京都市平和祈念事業」の開催 開催日：平成25年11月3日（日・祝） 場所：京都市国際交流会館 イベント参加者数：約11,000人 							
3	外郭団体への働き掛け	所管する外郭団体に対して、事業実施に当たっては地下鉄・市バス利用を促進するよう働き掛ける。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	職員等利用	○	
			実績							
4	職員の利用促進	職員に対し地下鉄・市バスの利用を働き掛けるなど、利用促進に努める。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	職員等利用	○	
			実績							

【総合企画局】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規			
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度						
5	山ノ内浄水場の跡地利用の推進	山ノ内浄水場跡地について「京都市山ノ内浄水場跡地活用方針」に基づき大学を中核に複合的な用途の施設を誘導し、本市西部地域はもとより市全体の活性化や地下鉄増客に資する活用を図るための取組を推進する。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	施設の整備・誘致	○				
			(南側) 京都学園大学京都太秦キャンパス第1期(学生数2,000人規模)の開設に向け施設整備を支援	(南側) 京都学園大学京都太秦キャンパスの開設							(南側) 京都学園大学京都太秦キャンパス第2期(学生数3,000人規模)の施設整備を支援		
			(北側) 優先交渉事業者の選定	(北側) 契約締結・用地の引渡し									
			実績										
6	大学の学びの環境向上に向けた施設整備の支援と誘導	学びと学術研究の環境の充実に向け、大学が行うキャンパスや研究施設等の拡充の支援策として、新たに用地を求める大学に対し、市有地活用や民有地情報の提供により、大学施設の新設を誘導する。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	施設の整備・誘致	○				
			実績										
7	市民しんぶん等による情報発信	市民しんぶんをはじめとする各種市政広報媒体において、適宜、地下鉄・市バスの情報を発信する。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	広報・PR	○				
			実績										
			市民しんぶん等の自主広報媒体で適宜広報活動を行っている										
8	戦略的広域シティPR事業	全国・海外に対して発信力のある首都圏等のマスメディアに対し、京都の魅力や市政に関する先進的な取組をダイレクトに情報発信する。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	広報・PR	○				
			実績										
			新聞、テレビなど多数のメディアに露出										
9	地下鉄北山駅周辺地域の活性化	植物園や府立大学、総合資料館等さまざまな文化施設が集積する北山地域(北山文化環境ゾーン)の整備を行う京都府と協調し、京都コンサートホールや商店街、地元の関係団体等とも連携した地下鉄北山駅周辺地域の活性化に取り組むことで、更なる地下鉄・市バスの増客を図っていく。	府市協調による取組の推進 ・「北山文化環境ゾーン交流連携会議」への参画	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	まちづくり・計画策定等	○				
			実績										

【総合企画局】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			
10	東部クリーンセンターの跡地活用を検討	地下鉄駅に近接している東部クリーンセンターの跡地について、市民の皆様からの御意見や地下鉄の増客の視点も踏まえ、京都の活性化のために活用するよう検討を進める。	跡地の活用方法の決定	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	施設の整備・誘致	○	
			実績							
11	岡崎地域活性化ビジョンの推進	平成22年度に策定した「岡崎地域活性化ビジョン」に掲げる将来像の1つである「歩いて楽しい祝祭と賑わいの空間」づくりに向け、官民地域連携のエリアマネジメント組織「京都岡崎魅力づくり推進協議会」を中心に、地域を挙げての催しや魅力づくり、エリア全体での情報発信など、地下鉄・市バスの利用促進につながる賑わい創出に取り組む。	岡崎地域活性化ビジョンの推進 ・地域連携型魅力創出事業の実施 ・岡崎エリアの案内、情報発信	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	まちづくり・計画策定等 イベント 広報・PR	○	
			実績							
12	京都駅西部エリアの活性化	梅小路公園をはじめ、多彩な地域資源が集積する京都駅西部エリアの活性化に取り組む。エリア内の様々な施設・団体等との連携による魅力情報発信や回遊性向上に資する取組を通じて、市バス・地下鉄の利用促進を図る。	・京都駅西部エリア活性化将来構想の策定 地域連携事業の実施	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	まちづくり・計画策定等 広報・PR	○	
			実績							
13	記念品等としての一日乗車券等の利用	各種事業において交付する記念品等については、可能な限り、一日乗車券やトラフィカ京カードなど、交通局が発行するものを利用する。 (市民しんぶん読者プレゼントの景品(トラフィカ京カード)) (平成27年国勢調査実施に当たり御協力いただく市政協力委員連絡協議会会長等への謝礼(トラフィカ京カード))	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	乗車券販売・広告収入等	○	
			実績							
14	国立京都国際会館の拡充整備に向けた取組	国への要望とオール京都の協力体制の構築により、国立京都国際会館への5,000人規模の多目的ホールの早期整備を実現し、大規模国際会議をはじめとするMICEの推進を図る。	取組の推進 (国) 新施設(2,500人規模)の設計着手 [設計:26~27年度]	取組の推進 (国) 新施設の工事着手 [工事:27~30年度]	取組の推進	取組の推進	取組の推進	施設の整備・誘致	○	
			実績							
			国家予算等に関する要望・提案の実施(6月) (国) 新施設の設計着手(9月)							

【文化市民局】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			
1	男女共同参画センター（ウイングス京都）における各種イベントの開催	イベント周知用のチラシ等において、市バス・地下鉄等を利用した来場方法を分かりやすく周知し、その利用促進を図る。	・イベントの開催 ・ウイングスフォーラム2014（12月6日（土）） ・その他講座等随時開催	・イベントの開催 ・ウイングスフォーラム2015（12月上旬予定） ・その他講座等随時開催	・イベントの開催 ・ウイングスフォーラム2016（12月上旬予定） ・その他講座等随時開催	・イベントの開催 ・ウイングスフォーラム2017（12月上旬予定） ・その他講座等随時開催	・イベントの開催 ・ウイングスフォーラム2018（12月上旬予定） ・その他講座等随時開催	広報・PRイベント	○	
			実績							
2	男女共同参画事業啓発広告（トラフィカ京カード）	男女共同参画施策の推進に向けた啓発広告のトラフィカ京カードを発売する。	男女共同参画週間（6月）等における企画乗車券の販売	男女共同参画週間（6月）等における企画乗車券の販売	男女共同参画週間（6月）等における企画乗車券の販売	男女共同参画週間（6月）等における企画乗車券の販売	男女共同参画週間（6月）等における企画乗車券の販売	乗車券販売・広告収入等	○	
			実績							
3	京都労働学校	申込み案内のポスター及びパンフレットにおいて、市バス・地下鉄を利用した来校方法を分かりやすく周知し、その利用促進を図る。	事業の実施 春期：4～9月 秋期：10～3月	事業の実施 春期：4～9月 秋期：10～3月	事業の実施 春期：4～9月 秋期：10～3月	事業の実施 春期：4～9月 秋期：10～3月	事業の実施 春期：4～9月 秋期：10～3月	広報・PR	○	
			実績							
4	LIVE KIDSの開催	イベント周知用のポスター及びチラシにおいて、市バス・地下鉄を利用した来場方法を分かりやすく周知し、その利用促進を図る。	今年度は開催予定なし、27年度以降は実施する方向で調整中	イベントの開催	イベントの開催	イベントの開催	イベントの開催	広報・PR	○	
			実績							
5	地域コミュニティ活性化等に関するイベントの開催	地域コミュニティ活性化及びNPO・市民活動支援に向けたイベント等を開催するに当たり、地下鉄駅周辺の会場での開催に努める。	地下鉄駅周辺でのイベントの開催（27年1月24日開催予定）	地下鉄駅周辺でのイベントの開催	地下鉄駅周辺でのイベントの開催	地下鉄駅周辺でのイベントの開催	地下鉄駅周辺でのイベントの開催	イベント	○	
			実績							
6	安心安全まちづくり京都大会	地下鉄駅周辺でのイベントを開催するとともに、イベント周知用のポスター、チラシ等において、市バス・地下鉄を利用した来場方法を分かりやすく周知し、その利用促進を図る。	10月10日（金）に開催	イベントの開催	イベントの開催	イベントの開催	イベントの開催	イベント	○	
			実績							

【文化市民局】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			
7	「京都市犯罪被害者等支援条例」に基づく広報啓発	地下鉄駅周辺でのイベントを開催するとともに、イベント周知用のポスター、チラシ等において、市バス・地下鉄を利用した来場方法を分かりやすく周知し、その利用促進を図る。	「犯罪被害者週間」(11月25日～12月1日)における啓発事業として、京都府警察、京都府、(公社)京都府犯罪被害者支援センターと連携し、啓発イベント及び啓発パネル展を開催	イベントの開催	イベントの開催	イベントの開催	イベントの開催	イベント	○	
			実績							
8	京都市交通安全基本条例の推進及び京都市自転車安全条例の充実	地下鉄駅周辺でのイベントを開催するとともに、イベント周知用のポスター、チラシ等において、市バス・地下鉄を利用した来場方法を分かりやすく周知し、その利用促進を図る。	イベントの開催	未定	未定	未定	未定	イベント	○	
			実績							
			6月1日(日)に市役所前広場において「自転車マナーアップフェスタin京都」を開催。来場者数約9800人。							
9	ヒューマンステージ・イン・キョウト	幅広い市民、特に若年層に対して、人と人との交流の大切さや人権問題について考える機会を提供するため、コンサート、トーク、パネル展等を開催する。	イベントの開催 平成27年2月15日に開催予定	イベントの開催	イベントの開催	イベントの開催	イベントの開催	イベント	○	
			27年度以降の日程は未定							
			実績							
10	ツラッティ千本特別展・企画展	千本地区の歴史や生活、まちづくりの取組等に関する資料の展示を行う常設展とともに、特別展及び企画展を通じて市民に対し幅広い人権課題に対する啓発を行う。	特別展・企画展の開催	特別展・企画展の開催	特別展・企画展の開催	特別展・企画展の開催	特別展・企画展の開催	イベント	○	
			実績							
			柳原銀行記念資料館との共同特別展を開催し、両館合わせてチラシ6,900枚、ポスター1,150枚を配布。	27年度以降の日程は未定						
11	柳原銀行記念資料館特別展・企画展	崇仁地区の歴史や生活、まちづくりの取組等に関する資料の展示を行う常設展とともに、特別展及び企画展を通じて市民に対し幅広い人権課題に対する啓発を行う。	特別展・企画展の開催	特別展・企画展の開催	特別展・企画展の開催	特別展・企画展の開催	特別展・企画展の開催	イベント	○	
			実績							
			ツラッティ千本との共同特別展を開催し、両館合わせてチラシ6,900枚、ポスター1,150枚を配布。	27年度以降の日程は未定						

【文化市民局】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			
17	市営地下鉄構内における文化市民局所管施設の紹介	<ul style="list-style-type: none"> 動物園月間イベント案内ポスター掲示(13駅) イベントポスターの掲示(全駅) チラシの配布(全駅) 蹴上駅での京都市動物園PRパネルの展示等 	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	広報・PR	○	
			実績							
18	文化施設へのアクセス紹介	各文化施設へのアクセス方法として、市バス・地下鉄を利用した来場方法を分かりやすく周知し、その利用促進を図る。(ポスター、チラシ、ホームページへの掲載のほか、問合せがあった場合においても、同様の来場方法を案内する。)	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	広報・PR	○	
			実績							
19	文化施設入場料減免	「市営地下鉄1dayフリーチケット」提示による入場料減額(動物園:団体入園料の適用。)	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	特典付与	○	
			実績							
20	トラフィカ京カード(美術館シリーズ、動物園シリーズ)の販売	「美術館シリーズ」として、所蔵品をデザインしたカード2種類を販売する。そのほか、期間限定で海外展等とタイアップしカードを販売する。また、「動物園シリーズ」として、動物の画像を提供し、カードを販売する。	取組の推進 ・7月:バルテュス展 ・9月:動物園と太秦萌コラボ地下鉄1dayフリーチケット ・9月:ポストン美術館展	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	乗車券販売・広告収入等	○	
			実績							
21	美術館における展覧会の開催	美術館主催・共催の魅力ある展覧会を開催するとともに、市バス・地下鉄を利用した交通案内を実施し、その利用促進を図る。(広報用チラシ及び案内人による案内の両面にて努める。)	事業の実施 ・バルテュス展(7/5~9/7) ・ポストン美術館展(9/30~11/30)	事業の実施	未定	未定	未定	広報・PR	○	
			実績							
22	美術館再整備事業	京都市美術館は、開館以来、日本の美術・文化振興に大きな役割を果たしてきた。しかしながら、美術館を取り巻く状況は時代とともに、変化しており、ソフト・ハード両面からの検討が必要である。こうした現状を踏まえ、京都市美術館が今後とも、国内外を問わず多くの人々を魅了し、世界に誇れる美術館となるよう、求められる役割や目指すべき美術館像を明らかにするとともに、時代の変化に適応した機能・施設の充実等について検討を行っていく。	再整備の推進	再整備の推進	再整備の推進	再整備の推進	施設の整備・誘致	○		
			実績							

【文化市民局】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			
23	京都ミュージアムズ・フォー(京都市内4館連携協力協議会)	<p>展覧会スケジュール等の印刷物において、市バス・地下鉄を利用した交通案内を実施し、その利用促進に努めている。</p> <p>※4館とは、京都市市美術館のほか、国立博物館、国立近代美術館、文化博物館のことをいう。</p>	事業の実施	事業の実施	未定	未定	未定	広報・PR	○	
			実績							
24	動物園デジタルサイネージ(ディスプレイに映像や情報を表示するシステム)の整備・活用	<p>平成21年度に総務省から「ユビキタスタウン構想推進事業(地域ICT活用推進交付金)」の交付金を受け、その一部を活用して地下鉄京都駅にデジタルサイネージを設置し、動物園や京都市交通局のPRにも活用する。(現在は一時撤去中)</p>	再設置取組の推進	未定	未定	未定	未定	広報・PR	△	
			実績							
25	新京都市動物園構想の推進	<p>平成21年11月に策定した新「京都市動物園構想」に基づき、「心の教育」と「環境学習」を柱に生涯学習施設として、子どもから高齢者まですべての世代に「喜び・安らぎ・癒し」を与え、「感動・交流・学習」する施設として27年度末まで再整備、動物舎、便利施設等の新設、園路整備等を行う。動物園整備の進捗に応じて集客増が図れるとともに、その効果として地下鉄蹴上駅、東山駅の利用者増も見込める。</p>	取組の推進	取組の推進				施設の整備	○	
			実績							
			「京都の森」, 「ゾウの森」, 「学習・便利施設」他整備	「京都の森」, 「ゾウの森」, 「学習・便利施設」他整備						
26	元離宮二条城におけるイベントの開催及びアクセス紹介	<p>元離宮二条城において、魅力あるイベントを開催するとともに、市民しんぶん等において、市バス・地下鉄を利用した来城方法を分かりやすく周知し、その利用促進を図る。</p> <p>また、元離宮二条城出口に市営地下鉄二条城前駅への進路案内板を常時設置しており、引き続き地下鉄の利用促進に努める。</p>	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	広報・PR イベント	○	
			実績							
			入場者数 908,352 (4月～9月)							
27	西京極総合運動公園の集客事業による市バス・地下鉄増客対策(京都サンガF.C.及び京都ハンナリーズのホームゲーム、並びに日本女子プロ野球リーグの他、プロスポーツゲームの誘致等)	<p>・臨時バスの運行(サンガ:ホームゲーム終了時間帯に「西京極運動公園前」停留所と①東西線「太秦天神川駅」間②烏丸線「京都駅」に臨時バスの運行、ハンナリーズ:試合開始時刻に合わせ烏丸線「京都」と「西京極運動公園前」停留所に臨時バスの運行)</p> <p>・トラフィカカード販売(サンガ、ハンナリーズ、女子プロ野球リーグについて、それぞれチーム仕様のカードを発行。このカードを利用して、試合当日に市バス・地下鉄に乗車することで、優待価格で観戦できる。)</p> <p>・地下鉄・市バスの利用促進を記載したポスター等の作成</p> <p>・市広報誌や公益財団法人京都市体育協会 広報誌「ダッシュ」での集客呼びかけ</p>	<p>・臨時バスの運行</p> <p>・トラフィカカードの販売</p> <p>・市バス・地下鉄利用促進を記載したポスター等の作成</p> <p>・市広報誌等での集客呼びかけ</p>	イベント	○					
			実績							

【文化市民局】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			
28	京都ツーデーウォーク	全国各地からウォーカーの参加を募り、ウォーキングを通じて心と身体の健康づくりのきっかけを提供するとともに、魅力と活力あふれるまち・京都を広く発信していくことを目的として、都大路を歩くウォーカーの祭典を2日間にわたり開催する。	京都府ウォーキング協会が主体となって実施 (平成27年3月7～8日に開催)	京都府ウォーキング協会が主体となって実施	京都府ウォーキング協会が主体となって実施	京都府ウォーキング協会が主体となって実施	京都府ウォーキング協会が主体となって実施	広報・PRイベント	○	
			実績							
29	京都マラソンの開催	市民スポーツの振興のみならず、高い経済波及効果や都市ブランドの更なる向上が見込める京都マラソンを開催する。	事業の実施 (平成27年2月15日開催)	事業の実施 (平成28年2月21日開催)	事業の実施 (平成29年2月19日開催)	事業の実施 (平成30年2月18日開催)	事業の実施 (平成31年2月17日開催)	公共交通への転換 広報・PRイベント 臨時バスの運行 特典付与 乗車券販売 広告収入 職員等利用 その他	○	
			実績							
30	府市協調で進めるスポーツ施設整備 (西京極総合運動公園)	府内随一の広域的・基幹的施設として、陸上競技をはじめ各種大規模大会にふさわしい機能・水準の維持、向上を図るため、府市協調により、陸上競技場兼球技場の計画的改修を行う。	設計	整備工事	整備工事	整備工事	整備工事	施設の整備	○	
			実績							
31	宝が池公園体育館 (仮称)整備	宝が池球技場南側を候補地として、新たな体育館の整備を行う。	設計	設計	整備工事	・整備工事 ・供用開始		施設の整備	○	
			実績							
32	宝が池公園球技場 夜間照明設備の整備	宝が池公園球技場に夜間照明設備を整備し、市民が身近にスポーツを親しむ環境整備を図る。	・設計 ・整備工事	・供用開始				施設の整備	○	
			実績							

【産業観光局】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			
1	京都館での市バス・地下鉄乗車券の販売	首都圏における京都情報の受発信拠点である京都館において、市バス・地下鉄の乗車券を販売し、観光客の市バス・地下鉄の利用を促進する。 ・京都観光一日乗車券 ・京都観光二日乗車券 ・市バス専用一日乗車券カード ・市営地下鉄1dayフリーチケット	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	広報・PR 乗車券販売・広告 収入等	○	
			実績							
2	京都ものづくりフェアにおける公共交通機関の利用促進	伝統産業から先端産業まで、京都の優れた技術・技能を紹介し、実演や体験等を通じて「ものづくり」の大切さをアピールすることにより、京都産業の振興と技能尊重気運の醸成を図る。約2,500枚のリーフレット及び約350枚のポスターを発行のうえ関係機関に配布し、フェアの案内とともに、公共交通機関の利用を呼び掛けている。	京都ものづくりフェアの開催	京都ものづくりフェアの開催	京都ものづくりフェアの開催	京都ものづくりフェアの開催	京都ものづくりフェアの開催	イベント, 広報・PR	○	
			実績							
3	「京のまち企業訪問」合同企業説明会における公共交通機関の利用促進	企業情報発信サイト「京のまち企業訪問」の掲載企業が参加する合同企業説明会を催し、大学・短大生及び既卒者等に広く周知するため、京都市広報板を活用して約10,600枚のポスターを掲示、約20,000部のリーフレット及び約2,500枚のポスターを関係機関に配布し、説明会を案内するとともに、公共交通機関の利用を呼び掛けている。	「京のまち企業訪問」合同企業説明会の開催	「京のまち企業訪問」合同企業説明会の開催	「京のまち企業訪問」合同企業説明会の開催	「京のまち企業訪問」合同企業説明会の開催	「京のまち企業訪問」合同企業説明会の開催	広報・PR, その他	○	
			実績							
4	きものでおでかけ乗車無料(「伝統産業の日」事業として実施)	「伝統産業の日」事業の一環として、きもの着用者を対象に、市バスと地下鉄の運賃を無料にする。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	特典付与	○	
			実績							
5	「計量の図画・作文展」	青少年期における計量への関心を深めるために、市内小・中学校の児童・生徒を対象とした図画及び作文の募集を実施。審査会により、選出された入選以上の優秀作品を展示することで、広く一般市民にも計量に対する意識高揚を図る。	「計量の図画・作文展」の作品展を元有隣小学校で開催する予定	「計量の図画・作文展」の作品展を開催する予定	「計量の図画・作文展」の作品展を開催する予定	「計量の図画・作文展」の作品展を開催する予定	「計量の図画・作文展」の作品展を開催する予定	イベント	○	
			実績							

【産業観光局】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			
6	KYOTO CMEX (KYOTO Cross Media Experience)	京都が持つ、マンガ・アニメ、映画・映像、ゲーム等のコンテンツのポテンシャルと魅力を国内外に発信するとともに、これらのコンテンツ産業を支える人材育成・人材交流を図ることを目的としたイベントを実施する。	「京都国際マンガ・アニメフェア」などの開催	「京都国際マンガ・アニメフェア」などの開催	「京都国際マンガ・アニメフェア」などの開催	「京都国際マンガ・アニメフェア」などの開催	「京都国際マンガ・アニメフェア」などの開催	イベント、広報・PR	○	
			実績							
7	寺院の写真や書をデザインしたトラフィカ京カードの発行	京都仏教会の協力の下、寺院の写真や書をデザインしたトラフィカ京カードをシリーズで発行する。	・トラフィカ京カードの発行					乗車券販売広告収入等	○	
			実績							
8	「修学旅行1dayチケット」のPRと発売	修学旅行誘致と市バス・地下鉄の新規旅客獲得を一体的に行うことを目的に多彩な優待内容を満載した「修学旅行パスポート」機能を合わせた修学旅行専用同チケット販売促進に向けたPRを行う。	販売促進のPR					乗車券販売・広告収入等	○	
			実績							
9	京都コンベンションパス利用の推進	京都で開催されるコンベンション参加者を対象に、地下鉄・市バスが乗り放題となる格安一日乗車券を発行、斡旋。(最低購入枚数100枚)	販売促進のPR ・第55回日本肺癌学会学術集会(11月14～16日)：1,800枚					イベント、乗車券販売広告収入等	○	
			実績							
10	「歩いて楽しいまち・京都」観光案内標識アップグレードプロジェクト	観光客の視点に立った分かりやすい観光案内標識の在り方について、関係局からなるプロジェクトチームを設置するとともに、学識者や交通事業者等からなる「観光案内標識アップグレード検討委員会」を設置し、「京都市観光案内標識アップグレード指針」を策定。また平成23年度から平成27年度までの5箇年計画で指針に基づいた観光案内標識の整備を行う。	・岩倉・八瀬、上賀茂、修学院、山科、醍醐、大原、中心市街地エリアにおける整備	・鞍馬・貴船、京北、高雄、西山・大原野、淀、苔寺・桂離宮、中心市街地エリアにおける整備				施設の整備・誘致	○	
			実績							

【産業観光局】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規	
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度				
11	宇多野ユースホテルとの連携による市バス・地下鉄増客	年間3万人以上が利用する宇多野ユースホテルにおいて、公共交通を利用した観光コースの提案や乗車券等の販売強化等により、宿泊者や集会室等利用者に市バス・地下鉄の利用を呼びかける。	・トラフィカ京カード等の販売 ・公共交通を利用した観光コースの提案						広報・PR	○	
			実績								
12	観光客を対象とした公共交通機関の利用促進	16団体で構成する「公共交通機関でこしやす・京都市協議会」で春秋の観光シーズン前に、近畿、山陽及び中部地方等の主要駅等において、公共交通機関を利用した観光客誘致のためのキャンペーン活動を展開。	・秋、春の観光シーズン前にキャンペーン活動を展開						公共交通への転換	○	
			実績								
13	京の七夕	「一年に一度、願いごとをする」という七夕にちなんで「願い」をテーマに旧暦の七夕に開催する。堀川、鴨川を竹や光で幻想的に演出し、京都ならではの七夕を表現する。	開催期間 平成26年8月2日～11日 ※8月9日、10日は台風で中止 ※点灯時間 19時～21時30分	27年度以降の日程は未定					イベント	○	
			実績								
			総来場者数 65万1千人 ※堀川会場のみ 27万8千人								
14	東山花灯路	東山地域の寺院・神社をはじめとする歴史的文化遺産、白壁や石畳、門前町などのまち並みを生かし、日本情緒豊かな露地行灯の「灯り」といけばな作品の「花」による演出により、春の訪れを魅力的に表現する。	開催期間(予定) 平成27年3月6日～15日 ※点灯時間 18時～21時30分	27年度以降の日程は未定					イベント	○	
			実績								
15	嵐山花灯路	嵯峨・嵐山地域の自然、水辺空間、竹林や歴史的な文化遺産、景観など地理的諸条件を生かし、日本情緒豊かな露地行灯の「灯り」といけばな作品の「花」による演出により、初冬の季節感を魅力的に表現する。	開催期間(予定) 平成26年12月12日～21日 ※点灯時間 17時～20時30分	27年度以降の日程は未定					イベント	○	
			実績								
16	岡崎桜・わかば回廊十石舟めぐり	春爛漫の岡崎・琵琶湖疏水において、遊覧船を運航。ポスター・チラシを作成し、公共交通機関の利用を呼び掛けているほか、実施期間の一部において交通局発行カードの提示で乗船料の割引を実施。	取組の推進						イベント・広報・PR・特典付与	○	
			実績								

【産業観光局】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規		
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度					
17	京の旬野菜普及啓発事業	認定農家が生産した地場の旬野菜や加工品等を即売しながら、旬の時期を待って食する京都の伝統的でエコな食生活を推進する京の旬野菜普及啓発事業を地下鉄駅構内で実施する。 実施駅：東野駅、二条城前駅、太秦天神川駅						イベント	○			
			地下鉄駅構内での野菜直売及び啓発活動の実施、現在中止中	27年度以降の実施有無は未定								
			実績									
18	日本酒条例サミットin京都の開催	全国に広がった日本酒条例の施行自治体に参画・協力を求め、日本酒条例サミットin京都を開催する。						イベント	○			
			事業の実施 日本酒条例サミット開催(11月予定)	27年度以降の実施有無は未定								
			実績									
19	世界遺産スタンプラリー	世界遺産登録20周年を記念して、市内の世界遺産の寺社を巡るスタンプラリーを実施する。						イベント	○			
			事業の実施 11月15日～12月7日実施 醍醐寺、東寺、西本願寺、二条城									
			実績									
20	「京都肉祭」の開催	京都肉牛流通推進協議会において、京の自然と食文化が育んだ極上の最高級和牛ブランド肉「京都肉」を市民の皆さんに周知するため実施(京都市共催)						イベント	○	☆		
			事業の実施 9月27日(土)京都市役所前広場において実施	平成27年度以降は未定								
			実績									
21	「京都市MICE戦略2020」の推進	「京都観光振興計画2020」(平成26年10月～平成32年度末)の中にMICE戦略を一つの柱と位置付け、「世界があこがれる観光MICE都市」へと更なる飛躍することを目指し、グローバルMICE戦略都市として、京都の強みを生かした京都にふさわしいMICEの誘致を図る。						イベント、 広報・PR	○	☆		
			取組の推進									
			実績									
22	鉄道事業者との連携による「京の冬の旅」50周年、「京の夏の旅」40周年を契機とした魅力的な観光素材の創出	「京の冬の旅」50周年、「京の夏の旅」40周年に合わせた観光PR事業の実施						イベント、 広報・PR	○	☆		
			事業の準備	事業開催								
			実績									

【保健福祉局】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			
1	子どもを共に育む京都市民憲章実践推進者表彰式	「子どもを共に育む京都市民憲章」の普及啓発と実践活動を推進するため、モデルになる活動等に取り組む個人や団体への表彰式典を実施する。 また、実践推進者表彰の受賞者には、副賞としてトラフィカ京カード等を贈呈。	実践推進者表彰式、講演会、普及啓発イベントの実施	実践推進者表彰式、講演会、普及啓発イベントの実施	実践推進者表彰式、講演会、普及啓発イベントの実施	実践推進者表彰式、講演会、普及啓発イベントの実施	実践推進者表彰式、講演会、普及啓発イベントの実施	イベント、乗車券販売広告収入等	○	
			実績							
2	児童虐待防止啓発事業(京都タワー(株)等との共同による街頭啓発)	「児童虐待防止推進月間」(11月)や子どもの虐待をなくすための市民運動「オレンジリボン運動」を周知するため、京都タワー株式会社等と共同で、京都タワー付近(地下鉄京都駅近辺)において、グッズの配布等の街頭啓発を実施する(平成24年度から毎年11月上旬に実施。平成25年度は京都府警察とも共同実施)。	街頭啓発の実施(11月7日実施)	街頭啓発の実施	街頭啓発の実施	街頭啓発の実施	街頭啓発の実施	イベント	○	
			実績							
3	「京の七夕列車」及び絵画列車「子どもたちの願いを乗せて」の運行(主催 公益社団法人京都市児童館学童連盟・京都市日本保育協会)	「京の七夕」関連事業として、児童館、学童保育所、保育園の子どもたちの願いのこもった短冊を掲出した地下鉄「京の七夕列車」等の運行のほか、時期を別にして、子どもたちが描く絵画を掲出した地下鉄「絵画列車」の運行により、地下鉄の利用促進を図る。	【七夕列車】7/31~8/11実施(短冊約2500枚) 【絵画列車】10/16~27実施	【七夕列車】 【絵画列車】	【七夕列車】 【絵画列車】	【七夕列車】 【絵画列車】	【七夕列車】 【絵画列車】	イベント	○	
			実績							
4	京都やんちゃフェスタ(第1部、第2部)	子ども、子育て中の家庭、子育て支援者ほか全ての市民を対象に、児童の健全育成と子育て支援を推進する総合的な次世代育成イベントを開催。イベントでは、親子で楽しめるステージ、各種遊び・工作・体験のコーナー、各種展示コーナー等を展開する。 イベントのポスターやチラシに地下鉄の最寄駅からのアクセスを地図で表示している。	イベントの開催予定(第1部10月25日、第2部12月20日)	(1部・2部)開催予定	(1部・2部)開催予定	(1部・2部)開催予定	(1部・2部)開催予定	イベント	○	
			実績							
5	右京ブロック児童館・学童保育所まつり(主催 公益社団法人京都市児童館学童連盟・京都市)	児童館、学童保育所が、ステージ発表、各種コーナーなど、子ども向けの工夫を凝らした出し物を実施し、その中で交通局的ブースを設け地下鉄利用をアピールする。	取組の推進 5月18日開催	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	イベント	○	
			実績							
			参加者数:2700人							
6	全国車いす駅伝競走大会	障害のある人々の社会参加の促進と障害者スポーツの振興を図るとともに、障害のある人々に関する理解と認識を深めることを目的として、全国規模の車いす駅伝競走大会を開催している。 地下鉄駅にスタート地点を設けるとともに、地下鉄駅を通るコースとしている。	大会の開催(3月8日)	大会の開催	大会の開催	大会の開催	大会の開催	イベント	○	
			実績							

【保健福祉局】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			
7	ほほえみ広場	<p>・障害のある市民もない市民も互いに交流できる催しを実施することにより、障害のある市民への理解を促進するとともに、障害のある市民の社会参加を推進することを目的にしている。</p> <p>・チラシ、ポスターに地下鉄最寄駅名を記載</p> <p>・交通局のブースを設け、公共交通利用の啓発を行うことを予定している。</p>	イベント開催 (10月18日)	イベント開催	イベント開催	イベント開催	イベント開催	イベント	○	
			実績							
8	福祉ボランティア・社協フェスタ	<p>京都市では、まちづくりをはじめとする様々な分野におけるボランティア活動など、市民の皆様の自主的な活動を支援しています。また、各社会福祉協議会においては、地域を基盤とした住民主体の地域福祉活動の推進に取り組まれています。</p> <p>このような地域福祉活動団体やボランティアグループの取組の紹介と交流により協働とネットワークを進めるとともに、広く市民に知っていただくため、イベントを開催する。</p>	イベントの開催 (10月19日)	イベントの開催	イベントの開催	イベントの開催	イベントの開催	イベント	○	
			実績							
9	敬老乗車証制度の普及・啓発	<p>70歳以上の市民を対象に市バス・地下鉄に乗車できる敬老乗車証を交付。交付率の向上のため、制度見直しの検討を進めるとともに、積極的な普及啓発に努める。</p>	制度見直しの検討及び積極的な普及啓発の実施	継続的な制度見直しの検討及び普及啓発の実施	継続的な制度見直しの検討及び普及啓発の実施	継続的な制度見直しの検討及び普及啓発の実施	継続的な制度見直しの検討及び普及啓発の実施	その他	○	
			実績							
10	市民すこやかフェア	<p>高齢者をはじめとするすべての市民が、世代を越えスポーツや文化活動を通じて交流し、「明るく豊かな長寿社会」について考えるひとつの契機となるような総合福祉イベントとして位置付け、各種の催しを展開する。</p>	市民すこやかフェアの開催 (12月20、21日開催予定)	市民すこやかフェアの開催	市民すこやかフェアの開催	市民すこやかフェアの開催	市民すこやかフェアの開催	イベント	○	
			実績							
11	保育フェスタ	<p>京都市(保育課・市営保育所)、公益社団法人京都市保育園連盟等の代表で組織される「笑顔いっぱい元気いっぱい保育フェスタ実行委員会」での協議をもとに、乳幼児及びその保護者をはじめとする一般市民を対象とした子育て講演会、絵画展、イベントを開催する。事業を通じて、「子育て支援都市・京都」の実現に向け、乳幼児健全育成に対する市民の理解と認識を深め、職員の資質向上を図るとともに、本市の保育所(園)及び昼間里親の保育実践を広く市民に周知する。</p>	イベントの開催等 (27年2月4,7,8,9日開催予定)	イベントの開催等	イベントの開催等	イベントの開催等	イベントの開催等	イベント	○	
			実績							
12	京都幼児音楽フェスティバル	<p>市内約27箇園の保育所が、こどもの豊かな心の育成を促進するために、日頃積み重ねてきた音楽リズム保育の成果を市民に広く発表する。</p>	イベントの開催等 (27年2月7,8日開催予定)	イベントの開催等	イベントの開催等	イベントの開催等	イベントの開催等	イベント	○	
			実績							

【保健福祉局】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			
13	こどもSLフェスタ	こどもの豊かな心の育成を促進するために、日頃の保育では体験できない感動や普段とは違う人々との触れ合いを体験することのできる機関車体験乗車・コンサート及びパフォーマンスショーを通じて、児童に社会見学及びレクレーションの場を提供する。	イベントの開催等 (26年5月19日開催)	イベントの開催等	イベントの開催等	イベントの開催等	イベントの開催等	イベント	○	
			実績							
			参加人数: 1,738人							
14	Kyoto-ani-love festival	動物の愛護と適正な飼養に関する普及啓発をはかるため、毎年9月20日から同月26日までの動物愛護週間に1日、地下鉄沿線の会場を借りて開催している。	フェスティバルの開催	フェスティバルの開催	フェスティバルの開催	フェスティバルの開催	フェスティバルの開催	イベント	○	
			実績							
			来場者 約10,000人							
15	犬のしつけ方教室 (ガイダンスセミナー講座)	人と動物が共存できる生活環境を確保するための啓発事業として、犬の飼い主に対し、犬の習性・生理などの理解を深めるとともに、飼犬の適正な飼養方法、しつけ方取得してもらうことを、また、これから犬を飼われる方に対し、犬を迎え入れるための準備及び心構えをしていただくために、開催している。	講座の開催 (26年10月18日、24日、31日、11月14日開催予定) ※10月24日～計3回は実技講習	講座の開催	講座の開催	講座の開催	講座の開催	イベント	○	
			実績							
16	京都市動物取扱責任者研修会	動物の愛護及び管理に関する法律に規定する動物取扱業を営む業者の動物取扱責任者を対象に、動物取扱責任者の業務に必要な知識及び能力の向上を図るため、毎年1～2月に5～6回に分けて、地下鉄沿線の会場を借りて開催している。	研修会の開催	研修会の開催	研修会の開催	研修会の開催	研修会の開催	イベント	○	
			実績							
17	みやこユニバーサルデザイン賞 表彰式	みやこユニバーサルデザイン賞の表彰式。表彰式後にユニバーサル上映等を行い、市民の方にも参加してもらう機会を設ける。	みやこユニバーサルデザイン賞の募集及び表彰	みやこユニバーサルデザイン賞の募集及び表彰	みやこユニバーサルデザイン賞の募集及び表彰	みやこユニバーサルデザイン賞の募集及び表彰	みやこユニバーサルデザイン賞の募集及び表彰	イベント	○	
			実績							
18	ユニバーサルデザインフォーラム京都	ユニバーサルデザインについて市民に対する普及・啓発活動の一環として講座・講演等を行う。	ユニバーサルデザインの普及・啓発活動	ユニバーサルデザインの普及・啓発活動	ユニバーサルデザインの普及・啓発活動	ユニバーサルデザインの普及・啓発活動	ユニバーサルデザインの普及・啓発活動	イベント	○	
			実績							

【都市計画局】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			
1	パークアンドライド駐車券の販売	<p>京都市醍醐駐車場の収益増加を図る取組の一環として、同駐車場の利用当日に地下鉄東西線醍醐駅で地下鉄に乗降された方に対して、パークアンドライド駐車券として、1,200円相当の駐車券を960円で販売する。 (パークアンドライド駐車券の販売場所: パセオ・ダイゴロー西館インフォメーション、販売時間: 午前10時から午後8時まで)</p>	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	公共交通への転換特典付与	○	
			実績							
2	バス停・地下鉄駅近隣の公共施設等におけるイベントの開催	<p>市バスのバス停や地下鉄駅に近い公共施設等において積極的にイベントを開催し、施設等の利用者を増やすことにより、市バス・地下鉄の利用促進に寄与する。 ＜関連施設＞ ア 御池公共地下広場 イ パセオ・ダイゴロー西館アトリウム(公共空間) ウ 京都市景観・まちづくりセンター エ 京(みやこ)安心すまいセンター オ 平成の京町家モデル住宅展示場</p>	イベント、事業の開催	イベント、事業の開催	イベント、事業の開催	イベント、事業の開催	イベント、事業の開催	イベント	○	
			実績							
3	空き家対策推進事業	<p>「地域の空き家相談員」等による総合的なコンサルティングを行うほか、地域連携型空き家流通促進事業や支援制度の創設等により、空き家所有者の活用意向を引き出すとともに、空き家化の予防や適正管理の推進等、空き家対策を総合的に推進する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・リーフレット等による啓発の実施 ・総合的なコンサルティング体制の充実 ・地域連携型空き家流通促進事業の拡充・実施 ・活用促進制度の創設 ・適正管理の推進による活用への誘導 	<ul style="list-style-type: none"> ・リーフレット等による啓発の実施 ・総合的なコンサルティング体制の充実 ・地域連携型空き家流通促進事業の拡充・実施 ・活用促進制度の創設 ・適正管理の推進による活用への誘導 	<ul style="list-style-type: none"> ・リーフレット等による啓発の実施 ・総合的なコンサルティング体制の充実 ・地域連携型空き家流通促進事業の拡充・実施 ・活用促進制度の創設 ・適正管理の推進による活用への誘導 	<ul style="list-style-type: none"> ・リーフレット等による啓発の実施 ・総合的なコンサルティング体制の充実 ・地域連携型空き家流通促進事業の拡充・実施 ・活用促進制度の創設 ・適正管理の推進による活用への誘導 	<ul style="list-style-type: none"> ・リーフレット等による啓発の実施 ・総合的なコンサルティング体制の充実 ・地域連携型空き家流通促進事業の拡充・実施 ・活用促進制度の創設 ・適正管理の推進による活用への誘導 	まちづくり・計画策定等	○	
			実績							

【都市計画局】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			
4	地域住民・事業者の主体的な都心のにぎわい創出支援（烏丸通沿道のまちづくり）	<p>烏丸通のにぎわい創出に向け、平成18年度から烏丸通沿道（三条～高辻間）の地権者等からなる烏丸通沿道懇談会が立ち上がり、地区計画策定や街路樹のイルミネーション等のイベント事業に取り組まれており、京都市は、これらの取組支援を行ってきた。また、平成24年には「烏丸通まちづくり協議会」に組織が移行し、烏丸通の将来像策定や賑わい創出等に取り組んでいる。</p> <p>中長期的には、これら様々な取組を通じて、ビジネス機能・商業サービス機能の集積を図っていくことで、結果として通勤客・買い物客の増加が期待できる。</p> <p>※イベントについては、烏丸通の一般通行客との区別ができないため、参加者数を定めていない。</p>	烏丸通まちづくり協議会の運営、イベント等の開催の支援	烏丸通まちづくり協議会の運営、イベント等の開催の支援	烏丸通まちづくり協議会の運営、イベント等の開催の支援	烏丸通まちづくり協議会の運営、イベント等の開催の支援	烏丸通まちづくり協議会の運営、イベント等の開催の支援	まちづくり・計画策定等	○	
			実績							
			-							
5	らくなん進都公共交通マップの発行	<p>らくなん進都における公共交通の更なる利便性向上のため、市バス、地下鉄等の各交通事業者の時刻表や路線図などの情報をまとめた「らくなん進都公共交通マップ らくらMAP」を発行。</p>	・マップの活用促進 ・ダイヤ改正等を踏まえた改訂版の発行	・マップの活用促進 ・ダイヤ改正等を踏まえた改訂版の発行	・マップの活用促進 ・ダイヤ改正等を踏まえた改訂版の発行	・マップの活用促進 ・ダイヤ改正等を踏まえた改訂版の発行	・マップの活用促進 ・ダイヤ改正等を踏まえた改訂版の発行	公共交通への転換・利便性向上・広報・PR	○	
			実績							
			1,000部（マップの発行部数）							
6	らくなん進都におけるウォーキング等のイベントの開催	<p>ウォーキングイベントを実施し、らくなん進都に多くの来訪者を呼び込み、地区の魅力を発信するとともに、鉄道事業者と共催することにより、公共交通の利用促進を図る。また、京都の次代を担う子ども達に、地区の魅力の一つであるものづくりの面白さを体験してもらうため、ものづくり見学会を実施。</p>	ウォーキング・ものづくり見学会等のイベントの実施	ウォーキング・ものづくり見学会等のイベントの実施	ウォーキング・ものづくり見学会等のイベントの実施	ウォーキング・ものづくり見学会等のイベントの実施	ウォーキング・ものづくり見学会等のイベントの実施	イベント	○	
			実績							
			大学生対象の企業見学会の開催に向けた調整							
7	公共交通利用促進策に対する付置義務引下げ（京都市駐車場条例）	<p>自家用車から公共交通機関への利用転換の促進及び地球環境への負荷が少ないエコ・コンパクトな都市構造を目指すことを目的に、地下鉄等の公共交通機関を利用し、来店される方に対する割引サービスなどを実施する特定用途の建築物に対して、公共交通への利用転換に応じた付置義務台数の引き下げを行う。</p>	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	公共交通への転換	○	
			実績							
			3(引下げ件数) 3(相談件数)							
8	エコ・コンパクトな都市に向けた土地利用の促進	<p>本市の都市計画の基本的な方針となる都市計画マスタープランに示されている土地利用の方針に基づき、エコ・コンパクトな都市を実現するために、地下鉄をはじめとする公共交通拠点周辺における都市機能の集積や充実を目的として、「地域地区の見直しに関する方針」を検討したうえで用途地域等の見直しを行う。</p>	・都市計画マスタープランの推進 ・26年度以降に用途地域等の都市計画の見直しを行う					公共交通への転換	○	
			実績							
			・京都市駅周辺等にふさわしい都市機能検討委員会の開催（9、10、11月）							

【都市計画局】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			
9	「歩くまち・京都」総合交通戦略の推進	平成22年1月に策定した「歩くまち・京都」総合交通戦略について、総合的な推進及び点検を図る全庁挙げた「歩くまち・京都」推進本部を設置するとともに、実施プロジェクトの進捗を点検し、社会情勢の変化も踏まえた戦略の充実や見直しを検討するため、関係団体、学識経験者、関係行政機関で構成した「歩くまち・京都」推進会議を設置し、推進を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 「歩くまち・京都」推進会議の開催(27年3月予定) 効果検証のための調査・分析 	<ul style="list-style-type: none"> 「歩くまち・京都」推進本部会議、「歩くまち・京都」推進会議の開催 効果検証のための調査・分析 	<ul style="list-style-type: none"> 「歩くまち・京都」推進本部会議、「歩くまち・京都」推進会議の開催 効果検証のための調査・分析 	<ul style="list-style-type: none"> 「歩くまち・京都」推進本部会議、「歩くまち・京都」推進会議の開催 効果検証のための調査・分析 	<ul style="list-style-type: none"> 「歩くまち・京都」推進本部会議、「歩くまち・京都」推進会議の開催 効果検証のための調査・分析 	まちづくり計画策定等	○	
			実績							
			推進本部会議(1回)							
10	「スローライフ京都」大作戦	市民のライフスタイルの中で交通行動の変革を意識付けるため、全国で初めて、全市民、観光客等に向けた大規模なモビリティ・マネジメント(MM)を体系的に実施する。市内を運行する電車やバスの便利な情報等を、あらゆる機会を捉えて重層的、複合的に市民に提供し、環境や健康、経済面での公共交通利用の優位性に気付いていただき、自発的な意識改革による交通行動の変化を図り、自動車利用の抑制と公共交通の利用促進を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 「歩くまち・京都」憲章の普及・啓発 市民とともに環境に優しいライフスタイルを目指すMMの実施 未来の公共交通利用者を確保するため学校でのMMの実施 企業や職場における交通マネジメントを見直すMMの実施 出発から公共交通利用を考える観光来訪者へのMMの実施 タクシー-MMの実施 	<ul style="list-style-type: none"> 「歩くまち・京都」憲章の普及・啓発 市民とともに環境に優しいライフスタイルを目指すMMの実施 未来の公共交通利用者を確保するため学校でのMMの実施 企業や職場における交通マネジメントを見直すMMの実施 出発から公共交通利用を考える観光来訪者へのMMの実施 タクシー-MMの実施 	<ul style="list-style-type: none"> 「歩くまち・京都」憲章の普及・啓発 市民とともに環境に優しいライフスタイルを目指すMMの実施 未来の公共交通利用者を確保するため学校でのMMの実施 企業や職場における交通マネジメントを見直すMMの実施 出発から公共交通利用を考える観光来訪者へのMMの実施 タクシー-MMの実施 	<ul style="list-style-type: none"> 「歩くまち・京都」憲章の普及・啓発 市民とともに環境に優しいライフスタイルを目指すMMの実施 未来の公共交通利用者を確保するため学校でのMMの実施 企業や職場における交通マネジメントを見直すMMの実施 出発から公共交通利用を考える観光来訪者へのMMの実施 タクシー-MMの実施 	<ul style="list-style-type: none"> 「歩くまち・京都」憲章の普及・啓発 市民とともに環境に優しいライフスタイルを目指すMMの実施 未来の公共交通利用者を確保するため学校でのMMの実施 企業や職場における交通マネジメントを見直すMMの実施 出発から公共交通利用を考える観光来訪者へのMMの実施 タクシー-MMの実施 	公共交通への転換	○	
			実績							
			<ul style="list-style-type: none"> 自動車運転免許更新MMの実施 高齢者への運転免許返納を促すMMの実施(チラシ40,000部) 学校MM検討会の実施(2回) 転入者を対象としたMMの実施 自動車教習所MMの実施(チラシ40,000部) 							
11	「歩くまち・京都」公共交通ネットワークの連携強化	「歩くまち・京都」総合交通戦略の先行実施プロジェクトとして交通事業者、関係機関と協議を行ってきた、市内で運行する鉄道、バス事業者間の連携による公共交通ネットワーク強化のための施策について具体的な実現を図り、公共交通の更なる利便性の向上を図る。また、歩くまち京都アプリ「バス・鉄道の達人」の運用など、NPO法人「歩くまち・京都」フォーラムと連携した利便性向上についても推進する。	<ul style="list-style-type: none"> 京都市域におけるバス・鉄道の情報提供充実による利便性向上 京都フリーバスの利用促進 公共交通不便地域等の対応策に関する検討 	利便性向上	○					
			実績							
			—							
12	歩いて楽しいまちなか戦略	京都の活力と魅力が凝縮した歴史的都心地区(四条通、河原町通、御池通、烏丸通に囲まれた地区)を中心とした「まちなか」において、四条通の歩道拡幅や公共交通優先化をはじめとする、安心・安全で快適な歩行空間の確保と賑わいの創出など、人と公共交通優先の「歩いて楽しいまちづくり」を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> 四条通の歩道拡幅と公共交通優先化に向けた工事着工(11月17日) 	<ul style="list-style-type: none"> 四条通の歩道拡幅と公共交通優先化に向けた工事完成(10月末) 	<ul style="list-style-type: none"> 「まちなか」において人と公共交通優先の「歩いて楽しいまちづくり」を推進 	<ul style="list-style-type: none"> 「まちなか」において人と公共交通優先の「歩いて楽しいまちづくり」を推進 	<ul style="list-style-type: none"> 「まちなか」において人と公共交通優先の「歩いて楽しいまちづくり」を推進 	公共交通への転換	○	
			実績							
			—							

【都市計画局】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			
13	「歩いて楽しいまちなかゾーン」の推進	歩行者の安全な歩行空間を確保するための道路拡幅や歩道の築造が困難な都心の細街路において、幹線道路に囲まれた地域を「歩いて楽しいまちなかゾーン」と指定し、ゾーンを明示するとともに、ゾーン内を走行する自動車の速度抑制対策や路側帯の拡幅等を行う。	・歴史的都心地区の西側エリア及び南側エリアに拡大予定	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	公共交通への転換	○	
			実績							
14	「歩いて楽しい東大路」歩行空間創出事業	市内都心部の幹線道路であり、また、東山区民の生活道路として、多くの人や車が行き交う東大路通において、観光客を含めた「人」が主役の歩いて楽しい歩行空間の創出に向け、「環境」、「景観」、「地域コミュニティ」、「観光振興」などの観点から、道路空間の再配分を行い、併せて無電柱化やバリアフリー化を推進する。	・取組の推進（交通解析、予備設計）	・取組の推進（詳細設計）	・工事の実施	・工事の実施	・工事の実施	まちづくり計画策定等	○	
			実績							
15	観光地交通対策	人と公共交通優先の「歩いて楽しいまち」の実現を図るため、秋の観光ピーク期に、我が国を代表する観光地である嵐山地区と東山地区において、京都府警察等関係機関と連携の下、臨時交通規制やシャトルバスの運行等、交通の円滑化と安全快適な歩行者空間を創出する交通対策を実施する。	・観光地交通対策の実施	・観光地交通対策の実施	・観光地交通対策の実施	・観光地交通対策の実施	・観光地交通対策の実施	公共交通への転換	○	
			実績							
16	パークアンドライドの実施	市内への自動車流入抑制と公共交通の利用促進を図るため、近隣自治体や駐車場事業者等からなる「京都都市圏パークアンドライド連絡協議会」との連携の下、実施箇所及び実施期間の拡大など、広域的なパークアンドライドを展開する。	・パークアンドライド実施箇所の拡充及び利用促進	・パークアンドライド実施箇所の拡充及び利用促進	・パークアンドライド実施箇所の拡充及び利用促進	・パークアンドライド実施箇所の拡充及び利用促進	・パークアンドライド実施箇所の拡充及び利用促進	公共交通への転換	○	
			実績							
17	交通施設バリアフリー化の推進	平成23年度に策定した「歩くまち・京都」交通バリアフリー全体構想において選定した10地区の「重点整備地区」を対象に、旅客施設及び周辺道路等の重点的・一体的なバリアフリー化を推進する。	・基本構想の策定 ・駅の整備に対する補助金の交付	・基本構想の策定 ・駅の整備に対する補助金の交付	・基本構想の策定 ・駅の整備に対する補助金の交付	・基本構想の策定 ・駅の整備に対する補助金の交付	・基本構想の策定 ・駅の整備に対する補助金の交付	利便性向上	○	
			実績							

【都市計画局】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			
18	崇仁地域のまちづくり	「京都市崇仁地区将来ビジョン検討委員会」からの報告書を踏まえ、住宅地区改良事業を早期完了させるため、土地区画整理事業との合併施行を推進するとともに、「創造・交流・賑わいのまち」の実現に向けた、市民、民間事業者、NPO、京都市立芸術大学などの多様な主体の参画によるまちづくりを推進する。	【土地区画整理事業】 ・導入区域拡大 ・事業計画策定 【住宅地区改良事業】 ・改良住宅新棟建設 ・事業計画変更	【土地区画整理事業】 ・取組の推進 【住宅地区改良事業】 ・改良住宅新棟建設 ・更新住宅基本設計	取組の推進			まちづくり計画の策定等	○	
			実績							
			【土地区画整理事業】 ・都市計画変更 ・施行規程の一部改正 【住宅地区改良事業】 ・崇仁市営住宅塩小路高倉新3棟(仮称)建設工事着工							
19	東九条地区のまちづくり	住宅市街地総合事業の完了に向けて取り組むとともに、京都駅、地下鉄九条駅から近いという立地特性を活かし、地区内の市有地の有効活用を進め、地区の活性化や交流促進につなげる。	公園・緑地整備に係る埋蔵文化財調査	整備	取組の推進			まちづくり計画の策定等	○	
			実績							
			-							
20	三条京阪駅周辺地域のまちづくり	都市計画マスタープランにおいて、商業・業務機能の立地誘導、多様な都市機能の集積を図る地域として位置付けている三条京阪駅周辺について、地下鉄をはじめ交通至便な立地環境にある地域のポテンシャルを最大限に生かした土地活用となるよう、三条鴨東地区の改良事業計画の見直しも含め、魅力あるまちづくりを進める。	住宅地区改良事業計画変更	取組の推進				まちづくり計画の策定等	○	
			実績							
			・住宅地区改良事業計画変更検討業務の実施							
21	楽只・鷹峯市営住宅団地再生プロジェクト	楽只・鷹峯市営住宅については、「京都市市営住宅ストック総合活用計画」に基づき、広域的な視野で地域力を高めるまちづくりに向けて、住棟や敷地の有効活用等の団地再生事業に取り組んでいくこととしている。そのため、楽只・鷹峯地区にとどまらず、広く地区外からも多様な人材の参画を得て、民間活力を導入した魅力あるまちづくりを進める。	・土地利用計画の策定に向けた基礎調査業務 ・賑わい創出事業 ・高齢化対策に係る学生シェアハウス事業	取組の推進				まちづくり計画の策定等	○	
			実績							
			・土地利用計画の策定に向けた基礎調査業務の実施 ・賑わい創出事業の推進							

【建設局】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			
1	広告付きバス停上屋の設置に向けた関係機関の調整	広告付きバス停上屋の設置によるバス待ち環境の向上により増客を図るため、関係機関による協議会を設置し、必要な免許等を円滑に行うための調整を行う。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	利便性向上	○	
			実績							
2	自動販売機等駅利便施設の設置に係る道路占用許可申請手続の簡素化	地下鉄利用者の利便性向上による増客を図るため、地下鉄施設内における自動販売機等利便施設の道路占用について、歩行者の通行に支障のない範囲で地下鉄事業者の自主管理に委ねる取扱いを平成20年10月1日から実施している。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	利便性向上	○	
			実績							
3	駐輪場の整備	地下鉄駅及び市バス停留所周辺で駐輪場を整備し、市バス・地下鉄の利用促進を図る。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	施設の整備・誘致	○	
			実績							
4	京都駅南口駅前広場の整備	本市最大のターミナル駅である京都駅の南口駅前広場について、年間5,000万人を超える観光客が訪れる国際文化観光都市・京都の玄関口にふさわしい交通結節機能の向上や、安全で快適な歩行者空間の創出など、利用者の視点に立った広場の整備を行う。	6月：機械式地下駐輪場工事着工 11月：駅前広場整備工事着工	12月：駅正面の拠点広場デッキ完成(プレオープン)予定	・駅前広場整備工事完成予定			利便性向上	○	
			実績							
5	梅小路公園グリーンフェア等の開催	市民の皆様が京都市を代表する都市公園「梅小路公園」の広大な緑や、季節の花々に親しんでいただくために年2回、春と秋にグリーンフェアを開催、公共交通機関の利用促進を図る。	取組の推進 ・梅小路グリーンフェア2014春の開催(5/3~4)	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	イベント	○	
			実績							
6	春のこどもまつり	大宮交通公園にて年1回春に開催している。子供に楽しみながら交通に関する知識や、正しい交通ルールを身につけてもらうことを目的につくられた本公園の取組を広く理解してもらうために開催している。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	イベント	○	
			実績							

【建設局】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			
7	京都市記念植樹奨励事業	「花の名所」づくりを目指して、結婚、誕生等の慶事を迎えた市民の皆様や発展祈念等をされる企業・団体のみなさんに費用の一部を負担していただき、公園等において花木を記念植樹する。	取組の推進	取組の推進	未定	未定	未定	施設の整備・誘致	○	
			実績							
			植樹者を募集中							
8	宝が池公園新景観創造事業	宝が池公園内にサクラを植樹できるエリアを整備し、公園の魅力向上を図るとともに、新たな花の名所となるようにサクラによる新景観を創造する 年次計画予定 25年度：地質調査、26年度：設計、27年度～：園路整備、植樹	・シンポジウム・パブリックコメント等の実施 ・実施設計	・園路、植栽場所の整備	・植樹	・植樹	施設の整備・誘致	○		
			実績							
9	パークアンドライド駐車場の設置	阪神高速8号京都線(鴨川西出入口～上鳥羽口駅付近)高架下等を利用し、パークアンドライド駐車場を設置することで、地下鉄の利用促進を図る。 ※鴨川西ランプ駐車場において、PiTaPa、ICOCAで地下鉄十条駅を降車すると、駐車料金300円割引。上鳥羽ランプ駐車場において、PiTaPa、ICOCAで地下鉄くいな橋駅を降車すると、駐車料金300円割引	駐車場設置, PR	駐車場設置, PR	駐車場設置, PR	駐車場設置, PR	駐車場設置, PR	施設の整備・誘致、公共交通への転換、特典付与、広報・PR	○	
			実績							
			PRチラシ3500枚配布							
10	左京岡崎における神宮道と公園の再整備	神宮道(冷泉通～二条通)を歩行者のための空間とし、隣接する公園と一体的に再整備するとともに、ロームシアター京都と一体性をもたせることにより、創造的で豊かなオープンスペースや優れた景観の形成、安全性と回遊性の向上を図る。	実施設計, 工事	工事 9月に供用開始予定			施設の整備・誘致	○		
			実績							
			実施設計中							
11	名勝円山公園の再整備(修復)	本市の貴重な文化遺産である「名勝円山公園」の歴史的環境を保存するとともに、さらに多くの市民や観光客に親しんでいただくため、「名勝円山公園保存管理計画」を策定し、再整備(修復)及び適切な維持管理を実施していく。 再整備(修復)については、東京オリンピックが開催される平成32年の夏に向け、平成28年度(開園130周年)からの着手を目指す。	計画の策定の検討	計画の策定	再整備(修復)	再整備(修復)	再整備(修復)	施設の整備・誘致	○	
			実績							
12	高瀬川周辺一帯の魅力ある水辺づくり	高瀬川は、石積護岸の老朽化が著しく、水枯れがたびたび発生し、良好な水辺環境の保全が困難な状況になったため、護岸の補修工事を実施する。実施に際しては、高瀬川の景観に重要な役割を果たしている街路樹のサクラやヤナギ等に配慮した整備を行うとともに、沿川における他事業や地域との連携も含め、周辺一帯の魅力ある水辺づくりを目指す。	・改修工事実施中(三条通～車屋橋) ・高瀬川開削400周年の地元イベント開催	改修工事(車屋橋～備前島橋)	改修工事(備前島橋～四条通)	改修工事	改修工事	施設の整備・誘致	○	
			実績							

【北区】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			
1	北区民ふれあい事業 (公共交通機関の利用促進)	春まつり等のイベントや人権啓発事業等、北区民ふれあい事業の実施に当たり、参加者に公共交通機関の利用を積極的に呼び掛ける。	ふれあい事業のポスター・チラシ等において公共交通機関の利用案内を掲載	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	広報・PR	○	
			実績							
			約15,000人 (9月末現在参加者数)							
2	北区民春まつりにおける交通局コーナーの設置	市バス・地下鉄の利用を呼びかけるとともに、市バス1日乗車券等や交通局オリジナルグッズの販売を行う。	取組の推進 交通局ブース設置(6月1日)	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	イベント 乗車券販売・広告収入等	○	
			実績							
3	柘野学区におけるモビリティ・マネジメントの推進	地域と地元京都産業大学との連携のもと、北区役所・交通局も協働して、「柘野地域における公共交通利用促進会議」を発足させ、地域の方が主体的に地域の公共交通のあり方を検討し、その利用促進を図る取組を進める。	取組の推進 ・柘野地域・バス利用促進ワークショップの開催(第1回7月、第2回8月) ・柘野地域・市バス特37号沿線おでかけマップ・ニュースレターの作成・配布(11月発行4,000部)	取組の推進	取組の推進			公共交通への転換	○	
			実績							
4	雲ヶ畑松上げ鑑賞ツアー	雲ヶ畑で行われる松上げ行事鑑賞のための交通手段として、地元自治会がバスをチャーターし、バスの出発点を北大路とすることで、地下鉄・市バスの利用を促進する。	事業の実施なし	27年度以降は未定				イベント	○	
			実績							
5	大学生向けチラシへの市バス・地下鉄情報の掲載	大学生向けに配布するチラシ「大学生の“これ知ってる!?”」に、市バス・地下鉄の情報を掲載し、公共交通機関の積極的な利用を促進する。	チラシ8,000部を配布	取組予定なし				広報・PR	□	
			実績							
6	職員の利用促進	北区厚生会事業など、職員が企画するイベント等について、参加者に集合場所までの交通手段として、公共交通機関を積極的に利用するよう呼び掛ける。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	イベント	○	
			実績							

【北区】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			
7	市バス利用の啓発	庁舎1階に市バスの時刻表を掲示し来庁者の利用を促進している。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	広報・PR	○	
			—							
8	広告付き周辺案内図における市バス・地下鉄利用の利用案内	庁舎内に設置している広告付き周辺案内図に、庁舎周辺のバス乗り場及び地下鉄乗り場の案内を掲載している。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	広報・PR	○	
			—							
9	行政情報案内テレビモニター広告による公共交通機関の利用促進	庁舎内設置のテレビモニター広告により、公共交通機関の利用促進、啓発を行っている。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	広報・PR	○	☆
			—							
10	記念品等としてのトラフィカ京カード等の利用	各種事業の記念品等に一日乗車券やトラフィカ京カードなどを利用する。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	乗車券販売・広告収入等	○	☆
			8人 (授与者数)							

【上京区】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			
1	ホームページコンテンツ(撮っておき上京!)における市バス・地下鉄情報の掲載	観光の際の公共交通機関の利用を促進するため、上京区ホームページコンテンツ「撮っておき上京!」において、現地への市バス・地下鉄での行き方を交通局に依頼し明記。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	広報・PR	○	
			実績							
2	かみぎゆうくんのTwitterにおける市バス・地下鉄利用の呼びかけ	来庁時や観光の際の公共交通機関の利用を促進するため、上京区マスコットキャラクター「かみぎゆうくん」のTwitterにおいて、市バス・地下鉄利用を呼びかける書き込みを断続的に掲載。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	広報・PR	○	
			実績							
3	上京まち歩きツアー「京・上京探訪」のマップにおける市バス・地下鉄情報の掲載	まち歩きツアーの行き帰りの際の公共交通機関の利用を促進するため、参加者に配布するマップに、ツアーの始点と終点の市バス・地下鉄の最寄り駅を記載し、利用を促す。また、同内容のデータを区にホームページにもアップロードしている。	取組の推進 11月24日開催予定	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	広報・PR	○	
			実績							
4	まち歩きツアー開催案内の地下鉄の配架	実行委員として上京区役所が参加している「まいまい京都」実行委員会が主催するまち歩きツアーにおいて、各コースの集合場所を電車・バスの駅前等に設定し、公共交通機関の利用を促している。また、この案内チラシについては、交通局の協賛をいただき、平成23年度から地下鉄全駅に当該チラシを配架中。	今年度の取組はなし	27年度以降は未定				広報・PR	○	
			実績							
5	「上京区民ふれあいまつり」における市バス等のPR	交通局にPRブースの出店を依頼し、トラフィカ京カードや交通局オリジナルグッズの販売やマスコットキャラクター(京ちゃん、都くん)のステージ出演などで市バス・地下鉄の利用を呼び掛ける。	イベントの開催 10月26日開催	イベントの開催	イベントの開催	イベントの開催	イベントの開催	イベント 乗車券販売・広告 収入等	○	
			実績							
			来場者: 8,000人							
6	上京区憲法月間「映画のつどい」・上京区人権月間「講演のつどい」における公共交通機関の利用促進	同志社大学寒梅館ほか、上京区内の施設を利用して開催する左記事業において、ポスター・チラシに市バス・地下鉄の案内を表示するとともに、地下鉄主要駅へポスターの掲示・チラシの配架を行う。	取組の推進(映画のつどい:5月22日開催,講演のつどい:12月開催)	取組の推進(映画のつどい:5月開催,講演のつどい:12月開催)	取組の推進(映画のつどい:5月開催,講演のつどい:12月開催)	取組の推進(映画のつどい:5月開催,講演のつどい:12月開催)	取組の推進(映画のつどい:5月開催,講演のつどい:12月開催)	広報・PR	○	
			実績							
			5月分:842名							

【上京区】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			
7	職員の利用促進	職員内で企画する催しの際に、会場までの移動手段として、利用可能な場合は、臨時バスを手配。または、市バスの利用を勧奨。(開催時期未定)	イベントの開催	イベントの開催	イベントの開催	イベントの開催	イベントの開催	職員等利用・臨時バスの運行	○	
			実績							
8	来庁者に向けた公共交通機関の情報提供	庁舎内に公共交通機関の時刻表を設置し、情報提供することで、来庁者の利用促進を図る。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	広報・PR	○	
			実績							
9	行政情報案内テレビモニター広告による公共交通機関の利用促進	庁舎内設置のテレビモニター広告により、公共交通機関の利用促進、啓発を行っている。	取組の推進 新庁舎にてテレビモニター広告の設置を検討中	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	広報・PR	△	
			実績							

【左京区】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規	
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度				
1	ふれあい事業等区主催事業での公共交通機関利用促進	ふれあい事業等区主催事業を市バス・地下鉄沿線で開催する際には、パンフレットに最寄駅やバス停、系統を記載。また、関係団体、参加者に市バス・地下鉄利用を呼び掛ける。啓発ブースを設ける場合は、交通局も開設できるよう配慮する。	取組の推進 7月27日 み やこめっせにて実施	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	イベント 乗車券販売・広告 収入等	○	
			実績								
			ふれあいまつり 参加者数 6500名								
2	来庁者に向けた公共交通機関の情報提供	庁舎内に公共交通機関の時刻表を設置し、情報提供することで、来庁者の利用促進を図る。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	広報・PR	○	
			実績								
3	行政情報案内テレビモニター広告による公共交通機関の利用促進	庁舎内設置のテレビモニター広告により、公共交通機関の利用促進、啓発を行っている。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	広報・PR	○	
			実績								
4	広告付き周辺案内図による公共交通機関の利用促進	広告付き周辺案内図において、庁舎周辺のバス停留所等の案内を掲載している。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	広報・PR	○	
			実績								
5	「歩くまち松ヶ崎マップ」の配布	「左京区総合庁舎前」バス停の時刻表とともに、同バス停からの散策モデルコースを掲載したポケット時刻表「歩くまち松ヶ崎マップ」を作成・配布している。	今年度は新規の発行なし	27年度以降の新規作成は未定					広報・PR	○	
			実績								
6	来庁者向け市バス・地下鉄情報のホームページへの掲載	左京区役所ホームページにおいて、左京区役所への市バス・地下鉄によるアクセスマップを掲載している。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	広報・PR	○	
			実績								

【左京区】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			
7	市民しんぶん左京区版の川柳掲載者への謝礼に「トラフィカ京カード」を利用	市民しんぶん左京区版の川柳掲載者への謝礼に「トラフィカ京カード」を利用する。						乗車券販売・広告収入等	○	
			取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進			
			実績			謝礼として9名にトラフィカ京カードを送付(9月末時点)				
8	「左京旬の朝市」の開催	「左京はあとふるプラン」(左京区基本計画(第2期))に基づき、農林業の振興やエコライフの実践を目指し、地元の旬の農作物を地元で消費することで、農業を守り、地域活性化や二酸化炭素の抑制を図る「地産地消」に向けた「左京旬の朝市」を開催する。						イベント	○	
			取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進			
			実績			7/4開催(来場者数は集計していない)				
9	「伝統行事ぐるり旅」の発行	左京区内の国指定・市登録無形民俗文化財をはじめとした地域の伝統行事の解説・実施日時・アクセス等を掲載した冊子を発行する。						広報・PR	○	
			取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進			
			実績			「伝統行事ぐるり旅2014」を区役所・出張所、図書館、大学、観光案内所等へ3,000部配布				

【中京区】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			
1	テレビモニター広報による市バス・地下鉄利用の呼びかけ	区役所設置のテレビモニターを利用し、市バス・地下鉄の利用を呼び掛ける。	区役所庁舎内のテレビモニターによる広報の実施	同左	同左	同左		広報・PR	○	
			実績							
			—							
2	「はんなり中京マップ」拡大版の掲示	地下鉄等の駅やバス停などを掲載している同マップの拡大版を庁内等に掲示することで来庁者や観光客等の公共交通機関利用を促進。	区役所庁舎内等への掲示	同左	同左	同左	同左	広報・PR	○	
			実績							
			—							
3	中京しんぶんの読者プレゼントとして「トラフィカ京カード」利用	中京しんぶん(市民しんぶん中京区版)の読者プレゼントとして同カードを利用し、地下鉄(市バス)の利用を促進	22年7月15日号以降、同カードを利用(毎号3枚)	引き続きクイズの景品として「トラフィカ京カード」を使用予定	同左	同左	同左	乗車券販売・広告収入等	○	
			実績							
			中京区民世帯数 58,251世帯 (26. 4. 1現在)							
4	「中京区民ふれあいまつり」における地下鉄利用の促進	ふれあいまつり開催の広報活動を通じて、地下鉄(市バス)利用を呼び掛けるとともに、当日は交通局ブースを出店しトラフィカ京カードの販売等を行う。(平成25年度は、“地下鉄に乗って「上・中・右京」ふれあいまつりリレー!”スタンプラリー)を実施。)	取組の推進 10月26日(日)実施	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	イベント	○	
			実績							
			来場者 23,000人							
5	広告付き周辺案内図における公共交通機関利用促進	庁舎内広告付き周辺案内地図において、庁舎周辺バス停留所及び地下鉄時刻表を掲載。	周辺地図を利用した公共交通機関の利用促進の呼び掛け	取組の推進	取組の推進			広報・PR	○	
			実績							
			—							
6	高瀬川開削400周年記念事業の推進	高瀬川開削400周年を記念に、地元団体等と連携した事業を開催する。	地元中心に開削400周年記念事業を実施(8月～H27. 1月)	—	—	—	—	イベント、 広報・PR	○	☆
			実績							

【東山区】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			
1	東山区来訪者向けホームページへの市バス・地下鉄情報の掲載	公共交通機関の利用を促進するため、東山区各名所へのアクセス情報を公共交通機関の情報に限定し、また、区内各観光名所やイベント情報の掲載には、市バス・地下鉄の最寄り駅などを紹介するほか、交通局や便利な乗車券を紹介するページにもリンクさせる。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	広報・PR	○	
			実績							
			—							
2	東山「観光・交通・環境」協力会議との協働による取組の推進	市バス・地下鉄などの公共交通機関利用を促す観光散策マップの発行など、歩いて楽しむ観光を推進する。また、連休や秋の観光シーズンなど、人出の混雑が予想される際には交通誘導員を配置し、安全に散策できるような環境づくりに取り組む。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	広報・PR	○	
			実績							
			・観光散策マップの発行 ・交通誘導員の配置等							
3	東山区民ふれあいひろばにおける参加者の市バス・地下鉄の利用促進	広報時に、会場までの交通手段として公共交通機関の利用を促す文言を掲載する。また、当日は交通局ブースを出店しトラフィカ京カードの販売等を行う。	取組の推進 5月25日(日)開催	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	イベント 乗車券販売・広告収入等	○	
			実績							
			来場者 14,000人							
4	職員の利用促進	職員向けに企画する催しにおいて、トラフィカ京カードの利用を促進する。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	職員等利用 乗車券販売・広告収入等	○	
			実績							
			—							
5	各種ふれあい事業における景品等でのトラフィカ京カードの活用	ふれあい作品展や文化財鑑賞会等のふれあい事業における景品やお礼にトラフィカ京カードを選定する。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	乗車券販売・広告収入等	○	
			実績							
			各事業の運営ボランティアへの謝礼としてトラフィカ京カードを配付							

【東山区】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			
6	ふれあい文化財鑑賞会における公共交通機関の利用促進	東山区内の社寺等をスタンプラリー方式で巡るふれあい文化財鑑賞会事業において、パンフレットに最寄のバス停を記載するなどし、公共交通機関の利用促進を図る。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	イベント	○	
			実績							
			10月11日(土)開催							
7	こちら東山(市民しんぶん東山区版)の読者プレゼントとして「トラフィカ京カード」利用	こちら東山(市民しんぶん東山区版)の読者プレゼントとして同カードを利用し、地下鉄(市バス)の利用を促進	26年4月15日号以降、読者プレゼントの連載を開始(隔月連載)プレゼントとして同カードを利用(3枚)	引き続きクイズの景品として「トラフィカ京カード」を使用予定	同左	同左	同左	乗車券販売・広告収入等	○	
			実績							
			4月15号から隔月で実施。計9名にトラフィカ京カードをプレゼント							

【山科区】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規	
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度				
1	京都・やましな観光ウィークの実施	10月から12月までの区内でイベントが集中する期間を「観光ウィーク」として設定し、期間内のイベントを区内外に広く周知する。	区内開催イベントの周知	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	広報・PR	○		
			実績								
			チラシ配布枚数:約15,000部	—	—	—	—				
2	「おこしやす“やましな”協議会」による市バス・地下鉄の利用促進の取組	以下の取組を実施。 ①京都観光一日乗車券(山科・醍醐拡大版)の販売促進(乗車券利用当日、提示した方に山科区の4寺院の拝観料割引を実施。乗車券販売期間中) ②地下鉄駅における観光マップの配布 ③協議会HPによる広報・PR(地下鉄を利用した山科区へのアクセス方法などを掲載)	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	広報・PR	○		
			実績								
			京都サンガF.C.山科区民デー(平成26年9月28日開催)における観光マップ等の配布枚数:約500部	—	—	—	—				
3	京都観光一日乗車券(山科・醍醐拡大版)の販売促進	販売促進策として、市民しんぶん山科区版でのPR、区内イベントのPRに合わせたPR等を実施。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	広報・PR	○		
			実績								
			京都サンガF.C.山科区民デー(平成26年9月28日開催)におけるチラシ配布枚数:約500部	—	—	—	—				
4	山科・感動ツーリズム推進事業	地下鉄東西線の乗客増と山科地域の観光活性化を図るため、地元住民と行政、交通事業者等との協働の下、山科地域の潜在的な観光資源の掘り起し、磨き上げを行う。 ①毘沙門堂 紅葉のライトアップ・夜間特別拝観 ②やましな大冒険 ③感動! やましな サポータークラブの結成 ④感動! やましな まるごとマルシェ ⑤感動! やましな プレゼントラリー ⑥感動! やましな まちバル ⑦交通局との共同広報活動	①実施(11月15日～30日)。 ②区内各地で、約10回のプログラムを実施予定。 ③会員情報と利用時の特典付のマップを配布中(10月11日～)。 ④随心院(11月15日、16日)、東野公園(12月13日、14日)にて実施予定。 ⑤サポータークラブの会員店舗等めぐりスタンプラリーを実施中(10月11日～12月31日)。 ⑥山科駅前の飲食店を中心に実施(11月15日～30日)。 ⑦コトチカ京都にて、事業のチラシを配布(11月7日)。						広報・PRイベント	○	
			実績								
			—	—	—	—	—				

【山科区】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			
5	アートロードなぎつじ	柳辻駅の地下通路壁面に設置した芸術作品を展示できるスペースを活用し、山科区民に作品発表の機会を提供することにより、創作活動を支援するとともに、駅の賑わいを創出し、増容に寄与する。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	広報・PR	○	
			実績							
			展示申込数: 10件	—	—	—	—			
6	「山科区エコアクションNo.1宣言」参加者の地下鉄利用促進	山科区役所(柳辻駅)で開催予定のイベントの実施に当たり、案内チラシ等で地下鉄利用を呼び掛ける。また、地球温暖化防止の取組を推進することで、地下鉄等の公共交通機関の利用促進を図る。	取組の推進	取組の推進(9月実施予定)	取組の推進(9月実施予定)	取組の推進(9月実施予定)	取組の推進(9月実施予定)	広報・PRイベント	○	
			実績							
			9月13日実施参加者約500名	—	—	—	—			
7	「ふれあい“やましな”区民ふれあい文化祭」参加者の地下鉄利用促進	開催場所を東部文化会館(柳辻駅付近)とし、案内チラシ等で地下鉄利用を呼び掛ける。また、「区民ギャラリー」の賞品等に、できる限りトラフィカ京カードを利用する。	取組の推進(2月実施予定)	取組の推進(2月実施予定)	取組の推進(2月実施予定)	取組の推進(2月実施予定)	取組の推進(2月実施予定)	広報・PRイベント、乗車券販売・広告収入等	○	
			実績							
			—	—	—	—	—			
8	山科区公共交通利用促進協議会の取組の推進	平成22年度の「山科区交通問題研究会報告書」において、既存の交通システムの改善方策として、平成23年度に設立することとした「山科区公共交通利用促進協議会」を立ち上げた。協議会では、山科区の公共交通ネットワークの充実に向けて、公共交通の利用促進と利便性向上を図るため、公共交通事業者と関係行政機関が情報共有と意見交換を行う。	山科区の交通問題の改善に向けた取組の推進	山科区の交通問題の改善に向けた取組の推進	山科区の交通問題の改善に向けた取組の推進	山科区の交通問題の改善に向けた取組の推進	山科区の交通問題の改善に向けた取組の推進	その他	○	
			実績							
			—	—	—	—	—			
9	市民啓発事業における公共交通機関の利用促進	人権月間の啓発イベントは、東部文化会館で実施し、案内チラシ等で地下鉄利用を呼びかける。	取組の推進(12月実施予定)	取組の推進(12月実施予定)	取組の推進(12月実施予定)	取組の推進(12月実施予定)	取組の推進(12月実施予定)	広報・PR	○	
			実績							
			—	—	—	—	—			
10	山科区役所職員に対する市バスの利用喚起	山科区役所全職員に対して、市バスの現状を周知し、通勤利用及び私的利用を促進。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	職員等利用	○	
			実績							

【山科区】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			
11	山科区「区民歩こう会」参加者の地下鉄利用促進	平成26年度は陵ヶ岡小学校から京都市美術館のコースを設定し、集合場所まで及び解散場所から地下鉄を利用することを促進する。						広報・PR	○	☆
			取組の推進 (12月実施予定)	取組の推進 (12月実施予定)	取組の推進 (12月実施予定)	取組の推進 (12月実施予定)	取組の推進 (12月実施予定)			
			実績							
			—	—	—	—	—			

【下京区】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			
1	下京区総合庁舎来庁者への駐輪場等利用促進	身体障害者用3台を除き、駐車を廃止し、駐輪場を拡充を図った。引き続き自動車中心社会から公共交通機関と徒歩、自転車の利用への転換を促す。	22年10月15日供用開始。	継続推進	継続推進	継続推進	継続推進	広報・PR	○	
			実績							
2	「下京区ふれ愛ひろば」参加者の市バス・地下鉄の利用促進	梅小路公園でイベントを開催。参加者に公共交通機関の利用を呼びかける。	参加者に公共交通機関の利用を呼びかける。	継続推進	継続推進	継続推進	継続推進	イベント	○	
			実績							
3	モニター広告による市バス・地下鉄の利用案内の放映	モニター広告を利用し、市バス・地下鉄の利用案内を呼び掛ける。	来庁時の公共交通機関利用を呼び掛け	継続推進	継続推進	継続推進	継続推進	広報・PR	○	
			実績							
			—	—	—	—	—			
4	市バス利用の啓発	庁舎入口に市バスの時刻表を掲示し来庁者の利用を促進している。	庁舎入口に市バスの時刻表を掲示	継続推進	継続推進	継続推進	継続推進	広報・PR	○	
			実績							
5	広告付き周辺案内図における市バス利用の利用案内	庁舎入口に設置している広告付き周辺案内図に、庁舎周辺及び京都駅にバス乗り場の案内を掲載している。	庁舎1階に周辺案内図を設置	継続推進	継続推進	継続推進	継続推進	広報・PR	○	
			実績							
6	公共交通情報チラシの配布	下京区内の公共交通マップを配架し、公共交通の利用を促進している。	公共交通マップを配架	継続推進	継続推進	継続推進	継続推進	広報・PR	○	
			実績							

【下京区】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			
7	しもぎょう、歴史、文化、まち探訪スタンプラリーへの参加記念品として市バス1日乗車券を配付(3月22日利用拡大のPRをかねて)	区内にある魅力ある施設を、徒歩や市バス等の公共交通機関を使って個々に巡るスタンプラリー等を開催。また、参加の際は、公共交通機関の利用を呼び掛ける。	参加者に公共交通機関の利用を呼びかける。 3月14日(土)実施予定	継続推進	継続推進	継続推進	継続推進	イベント	○	
			実績							
8	市民しんぶん下京区版「下京のひびき」の読者プレゼントとして「トラフィカ京カード」利用	市民しんぶん下京区版「下京のひびき」の読者プレゼントとして「トラフィカ京カード」を利用し、地下鉄(市バス)の利用を促進	偶数月に掲載のクイズの景品として「トラフィカ京カード」を利用(毎号2枚)	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	乗車券販売・広告収入等	○	
			実績							
			2枚 (大人500円)							
9	職員の利用促進	定例所属長会等を通じ、下京区役所職員に対し、市バス、地下鉄の利用促進を図る。	公共交通機関利用の協力依頼	継続推進	継続推進	継続推進	継続推進	職員等利用	○	
			実績							
10	「区歩こう会」参加者への利用啓発	下京区厚生会事業「歩こう会」を実施するにあたり、公共交通機関の利用促進を図る場所の設定や、参加者に公共交通機関の積極的な利用を促す。	公共交通機関利用を呼び掛け 1月頃実施予定	継続推進	継続推進	継続推進	継続推進	イベント	○	
			実績							
11	下京区「サマーフェスタ」参加時における市バス等の利用促進	事業の周知を行う際には、チラシ、ポスター、市民しんぶん区版に、地下鉄・市バス等公共交通機関の利用を呼び掛ける。	イベントへの公共交通機関利用を呼び掛け	継続推進	継続推進	継続推進	継続推進	広報・PR	○	
			実績							
			17,500人							

【下京区】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			
12	憲法月間、人権月間の参加における市バス・地下鉄の利用促進	事業の周知を行う際には、チラシ、ポスター、市民しんぶん区版に、地下鉄・市バス等公共交通機関の利用を呼び掛ける。	イベントへの公共交通機関利用を呼び掛け	継続推進	継続推進	継続推進	継続推進	広報・PR	○	
			実績							
13	下京歩歩(ぽっぽ)塾歩こう会参加者の市バス・地下鉄利用促進	ウォーキングによる地域ぐるみの健康づくり活動を行っている下京歩歩(ぽっぽ)塾による「歩こう会」を開催する際、参加者に公共交通機関の利用を呼び掛ける。	事業の実施	事業の実施	—	—	—	イベント	○	
			実績							
			第2回歩こう会の実施 日時:6月14日 参加人数:91人							
14	区役所主催・関連事業における市バス等のPR・公共交通機関の利用促進	事業の周知を行う際には、チラシ、ポスター、市民しんぶん区版に、地下鉄・市バス等公共交通機関の利用を呼び掛ける。	イベントへの公共交通機関利用を呼び掛け	継続推進	継続推進	継続推進	継続推進	広報・PR	○	
			実績							
15	観光施設等のパンフレット等において市バス等のPR・公共交通機関の利用促進の掲載依頼	観光施設等のパンフレット、ポスター等に、地下鉄・市バス等公共交通機関を利用した経路や、利用促進の協力についての掲載を依頼する。	公共交通機関利用を呼び掛け	継続推進	継続推進	継続推進	継続推進	広報・PR	○	
			実績							

【南区】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規	
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度				
1	投票所における市バス時刻表の掲示	各種選挙の期日前投票所に最寄のバス停の時刻表を掲示。	取組の推進						広報・PR	○	
			実績								
			—								
2	南区役所が主催する屋外イベント等における参加者に対する公共交通機関の利用促進	参加者に対して、集合場所を地下鉄の駅として地下鉄の利用を促し、パンフレットや区版等による広報の際に、市バスの利用促進を呼び掛ける。	南区民ふれあいまつり(11月)、ちびっこエコひろば(2月)の際に実施						広報・PR	○	
			実績								
3	南区が主催する講演会やシンポジウムにおける公共交通機関の利用促進	参加者に来場の際に市バス・地下鉄を利用するよう啓発活動を行う。	人権映画鑑賞会(8月)や人権講演会(12月)文化フェスティバル(2月)の際に実施						イベント	○	
			実績								
			人権映画鑑賞会(8/5)約360人								
4	南区と区内の企業で共催する見学会における公共交通機関の利用促進	見学会のしおりや市民しんぶん南区版の案内記事において、公共交通機関の利用促進を記載している。	南区企業の“知”活用促進事業の際に実施						イベント	○	
			実績								
			—								
5	職員の利用促進	南区役所職員厚生会事業等において、トラフィカ京カード等の交通局乗車券も活用し、交通局の臨時バスの利用を検討する。	職員厚生会事業等の景品としてトラフィカ京カード等を利用						臨時バスの運行乗車券販売・広告収入等	○	
			実績								
6	南区が発行・更新する市民しんぶんやHPなどの広報媒体を利用した公共交通機関の利用促進	南区が発行・更新する市民しんぶんやHPなどの広報媒体を利用し、公共交通機関の利用促進についても情報発信を積極的に行っていく。	市民しんぶん発行時やHP更新時に適宜実施						広報・PR	○	
			実績								
			約60万人								

【南区】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規	
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度				
7	南区役所関連事業の参加者等への記念品としてトラフィカ京カード等の交通局乗車券の活用	南区役所が実施する事業等に参加していただいた市民等に記念品としてトラフィカ京カード等の交通局乗車券を提供することで、公共交通機関の利用促進を図る。	南区企業の“知”活用促進事業の参加者や市民しんぶん南区版のクイズコーナー「ぶらり散策」の当選者等にトラフィカ京カードを贈呈						乗車券販売・広告収入等	○	
			実績								
8	来庁者に向けた公共交通機関の情報提供	庁舎内で公共交通機関の時刻表を設置し、情報提供をすることで、来庁者の利用促進を図る。	庁舎内に市バスの時刻表を掲示						広報・PR	○	
			実績								
9	南区の行政機関における公共交通機関利用促進の連携	区内の行政機関で構成される南区行政推進会議において、公共交通機関の利用促進について議題に取り上げ、促進に向けた連携について考える。	公共交通機関の利用促進、連携について検討						広報・PR	○	
			実績								
10	広告付き周辺案内図における公共交通機関利用促進	庁舎内広告付き周辺案内地図において、庁舎周辺バス停留所及び経路案内を掲載している。	周辺地図を利用した公共交通機関の利用促進の呼び掛け						広報・PR	○	
			実績								
11	広告モニターを利用した公共交通機関利用促進及び交通局関連情報の放映	庁舎内広告モニターにおいて、公共交通機関の利用促進、啓発を行っている。	モニターを利用した公共交通機関の利用促進の呼び掛け及び交通局関連情報放映						広報・PR	○	
			実績								
12	区制60周年記念「だいすきっ！南区。マンガ記念誌(仮称)」の発行	平成27年度に迎える南区制60周年記念事業の第一弾として、区民参加のもと、漫画による記念誌を制作し、南区の観光資源や魅力の発信することによって、観光客を誘致し、公共交通機関利用促進につなげる。	作成に向け調整中						広報・PR	○	
			実績								

【右京区】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			
1	サンサ右京の施設設備を活用した地域振興事業等の実施	自治会連合会をはじめとする区民団体等とのきょうかんにより、サンサ右京「区民ロビー」をはじめとする施設設備を、福祉屋台(福祉施設の手づくり製品の展示販売)など、柔軟な発想で幅広く活用し、地下鉄の利用促進につながる事業を展開。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	イベント	○	
			実績							
			-	-	-	-	-			
2	区役所主催・関連事業における市バス等のPR・公共交通機関の利用促進	事業の周知を行う際には、市民しんぶん区版やポスターに、市バス等公共交通機関の利用を呼び掛ける。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	広報・PR	○	
			実績							
			-	-	-	-	-			
3	ふれあい事業等での公共交通機関利用促進	右京区民ふれあいフェスティバルにて、“地下鉄に乗って「上・中・右京」ふれあいまつりリレー！”スタンプラリー”を実施。	10月25日開催	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	イベント、公共交通への転換、広報・PR	○	
			実績							
			参加者数 16,000人							
4	テレビモニター広告による市バス・地下鉄の利用案内の放映	区役所に設置している5台の広告用テレビモニターを利用し、市バス・地下鉄の利用を呼び掛ける。22年6月から実施中。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	広報・PR	○	
			実績							
			-	-	-	-	-			
5	区役所における地下鉄・市バスの利便性の向上	区役所内に市バス・地下鉄時刻表を貼り出し、来庁者の利便性向上とともに利用促進を図る。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	広報・PR	○	
			実績							
			-	-	-	-	-			
6	南太秦学区におけるモビリティ・マネジメントの取組	地下鉄東西線の延伸に合わせて市バス70号系統が新設されたことを契機に、ワークショップの開催、啓発冊子やポケット時刻表の制作など、モビリティ・マネジメント(一人ひとりが歩く暮らしを大切にすることによって、クルマを重視したまちと暮らしから、歩くことを中心としたまちと暮らしに転換するための施策)の取組を展開。	バスの駅 南太秦の設置(4/29)	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	公共交通への転換	○	
			実績							
			-	-	-	-	-			

【右京区】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			
7	サンサ木づかい大作戦「ペレットストーブ展示会」	サンサ木づかい大作戦「ペレットストーブ展示会」をサンサ右京で開催するにあたり、交通局・嵐電と連携し、イベントを同日開催することで集客の相乗効果を生みだす。	12月20日実施予定	未定	未定	未定	未定	イベント、広報・PR	○	
			実績							
				—	—	—	—			
8	住民と利用者にやさしいまち・西院プロジェクト	地域の協議体を立ち上げ、放置自転車問題解決と公共交通利用促進を目指した啓発を行うと同時に、西院地域が抱える安心・安全に関する様々なテーマについて、住民や警察等とのワークショップを実施。	ワークショップの開催 公共交通利用促進のための施策実施	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	公共交通への転換、その他	△	
			実績							
			—	—	—	—	—			

【西京区】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			
1	市バスの利用促進に向けたPR	イベント等の参加者や区役所への来庁者に対して、できるだけ多くの方に市バスを御利用いただけるようPRに努める。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	広報・PR	○	
			実績							
			—	—	—	—	—			
2	来庁者向け市バス情報のホームページへの掲載による市バスの利用促進	西京区役所へのアクセスに関する市バスの情報をホームページに掲載し、来庁者に活用してもらうことを通じ、市バスの利用促進を図る。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	広報・PR	○	
			実績							
			引き続き、HPに掲載	—	—	—	—			
3	「西京ウォーキングマップ～地域の魅力再発見～」の配付やホームページへの掲載を通じた市バス等公共交通の利用促進	市バスの停留所等を起終点とする8つのコースを設定した「西京ウォーキングマップ～地域の魅力再発見～」を西京区役所等で配布するとともに、コースごとに主要駅と起終点を結ぶ市バス等の系統番号など、より詳細な情報も加えホームページに掲載することを通じ、区民はもとより、市民や観光客にも幅広く活用してもらい、市バス等公共交通の利用促進を図る。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	広報・PR	○	
			実績							
			—	—	—	—	—			
4	西京塾との連携により作成した「市バス29号系統で巡る西京区の自然環境」の配布を通じた市バスの利用促進	自主的なまちづくり活動を行う「西京塾」のメンバーと協働し、西京区内を走る市バス沿線の見所を紹介する「市バス29号系統で巡る西京区の自然環境」を作成し、広く配布することにより、市バスの利用促進を図る。	マップの配布	マップの配布	マップの配布	マップの配布	マップの配布	広報・PR	○	
			実績							
			—	—	—	—	—			
5	西京区魅力再発見ふれあいウォーキングを通じた市バス等公共交通の利用促進	「西京ウォーキングマップ」を活用して、区民との協働により実施する「ふれあいウォーキング」について、市バスの停留所が起点や終点となることを考慮しながらコースを設定する等、市バス等公共交通の利用促進を図る。	取組の推進 (6月8日に実施)					イベント	○	
			参加・利用者数(人/年間)							
			87 (参加者数)	—	—	—	—			
6	職員の利用促進	職員間において企画する催し等の交通手段として、できるだけ市バス、地下鉄を利用するよう周知する。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	職員等利用	○	
			実績							
			厚生会事業の実施時に周知	—	—	—	—			

【西京区】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規	
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度				
7	「DO YOU KYOTO? 西京デー・ゆかたでgo!」を通じた公共交通機関の利用促進	「DO YOU KYOTO西京デー」ゆかたでgo!を開催し、希望者(80名)に無料でゆかたの着付けを行うとともに、スルッとKANSAIの500円分のカードをプレゼントし、市バス・地下鉄をはじめ公共交通機関を利用して外出する機会を提供する。	取組の推進 (平成26年9月6日に実施)						イベント	○	
			参加・利用者数(人/年間)								
			24 (参加者数)	—	—	—	—	—			
8	人権月間「西京区民映画のつどい」における市バス等公共交通の利用促進	西文化会館ウエスティで開催する人権月間「西京区民映画のつどい」の取組において、公共交通機関を活用して来場するよう入場はがきに記載すること等を通じ、市バス等公共交通の利用促進を図る。	取組の推進 (12月13日に実施予定)						イベント	○	
			参加・利用者数(人/年間)								
			—	—	—	—	—	—			
9	松陽学区におけるモビリティ・マネジメントの推進	25年度に松陽学区で実施したモビリティ・マネジメントを他の学区においても実施できるよう働きかけ、市バス、地下鉄の増客を図る。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進		広報・PR	○	
			参加・利用者数(人/年間)								
			—	—	—	—	—	—			

【洛西支所】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			
1	市バスの利用促進に向けたPR	イベント(西京区民ふれあいまつり、「風土・food大原野」事業等)の参加者や区役所への来庁者に対して、できるだけ多くの方に市バスをご利用いただけるようPRに努める。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	広報・PR	○	
			実績							
2	来庁者の市バス利用促進に向けた取組	洛西支所の最寄りのバス停(洛西バスターミナル及び境谷大橋)に停車する市バスの発着時刻表を配布し、市バスの利用促進を図る。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	広報・PR	○	
			実績							
3	西京区民ふれあいまつりに関する洛西地域公共利便性向上検討ワーキンググループの開催による公共交通機関利用のPR	4バス事業者・2鉄道事業者及び京都市で構成する洛西地域公共利便性向上検討ワーキンググループが、西京区民ふれあいまつりに関して、バス4台の展示等を行うとともにブースを出展し、公共交通機関利用促進の啓発を行う。	取組の推進 (平成26年11月15日に実施予定)		取組の推進			イベント	○	☆
			実績							
4	らくさいさくら祭における洛西地域公共利便性向上検討ワーキンググループの開催による公共交通機関利用のPR	4バス事業者・2鉄道事業者及び京都市で構成する洛西地域公共利便性向上検討ワーキンググループが、毎年4月に開催されるらくさいさくら祭において、バスの展示等を行うとともにブースを出展し、公共交通機関利用促進の啓発を行う。	取組の推進 (平成26年4月5日に実施)	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	イベント	○	
			実績							
			20,000 (参加者数)							
5	洛西の魅力発見・発信事業を通じた市バスの利用促進	洛西地域の魅力を発見・発信する事業を実施する際に、市バスの利用を呼びかけるとともに、洛西ニュータウンポータルサイト「まちボタン」を通して広く内外へ情報発信することにより、市バスの利用促進を図る。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	イベント 広報・PR	○	
			実績							
6	洛西ニュータウン創生推進委員会における交通局との連携	洛西ニュータウンの住民や事業者等で構成される洛西ニュータウン創生推進委員会が主催する各種事業において、市バス利用のPRを行うなど、交通局との連携を行い、市バスの利用促進を行う。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	イベント 広報・PR	○	
			実績							

【洛西支所】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			
7	「歩くまち洛西ウォーキング」の実施	洛西ニュータウンの住民や事業者等で構成される洛西ニュータウン創生推進委員会が「歩くまち洛西ウォーキング」を開催し、地域住民と協働で洛西地域の魅力を発信するとともに、環境にやさしいライフスタイルを提案する。	取組の推進 (平成26年4月5日に実施)	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	イベント	○	
			実績							
			20 (参加者数)							
8	洛西ニュータウン創生推進委員会の各種事業における協力者謝礼にトラフィカ京カードを利用	洛西ニュータウン創生推進委員会の主催する各種事業において、協力者への謝礼として、トラフィカ京カードを配布する。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	乗車券販売・広告収入	○	
			実績							
9	大原野地域における観光交通対策	住民、交通事業者、関係行政機関等で構成する「大原野地域観光交通対策協議会」において、春秋の観光シーズンの交通渋滞対策を協議し、連携して対策に取り組むとともに、寺院のホームページにおいて公共交通機関の利用を呼び掛けることにより、住民の生活路線を確保し、観光客の利便性の向上を図る。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	広報・PR	○	
			実績							
10	健康ウォーキングマップ(四季の洛西路)を活用した取組	西京区洛西エリアの魅力あるウォーキングコース(6コース)を掲載した健康ウォーキングマップを活用し、健康づくりのためのウォーキングを行うとともに公共交通機関の利用促進を図る。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	イベント	○	
			実績							
			66 (参加者数)							
11	職員の利用促進	職員間において企画する催し等の交通手段として、できるだけ市バスを利用するよう周知する。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	職員等利用	○	
			実績							
12	福西地域におけるモビリティ・マネジメントの推進	福西自治連合会が中心となり、特西4号系統の平日運行への拡大を目的として、平成26年度は「対面式MM」を行い、住民の市バス利用促進を図る。	取組の推進					公共交通への転換	○	☆
			実績							

【伏見区】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規	
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度				
1	各種イベントチラシにおける市バス・地下鉄でのアクセスルート掲載	区役所が主催・共催等する各種イベントの周知チラシにおいて、市バス・地下鉄でのアクセスルートを掲載し、公共交通機関の利用を呼びかける。	イベント毎に市バス・地下鉄でのアクセスルートを掲載						広報・PR	○	
			ふしみ人権の集い(2月開催)チラシ等を作成予定	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進			
			実績								
			伏見ふれあいプラザ2014チラシ 4900枚 ポスター1240枚								
2	市バス・地下鉄利用の啓発	庁舎1階の玄関や各課の窓口において、区役所来庁時には、市バス・地下鉄を利用してもらうよう啓発。また、各種送付文書や行事等の案内文で公共交通機関利用促進を啓発。	庁舎1階入口に市バスの時刻表を掲示、市民窓口課ロビーに市バス・地下鉄路線図を配架						広報・PR	○	
				取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進			
			実績								
3	広告モニターを使っての公共交通機関の利用促進	庁舎内設置の広告モニターを活用し、来庁される方や職員に市バス・地下鉄を中心とする公共交通機関利用について啓発。	広告モニターで地下鉄・市バスの利用を啓発						広報・PR	○	
				取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進			
			実績								
4	職員の利用促進	定例課長会や所属掲示板等あらゆる機会をとらえ、職員に対して、市バス・地下鉄を利用するよう協力を依頼。	取組の推進						職員等利用	○	
				取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進			
			実績								
5	広報・PR(情報提供)	近隣の市バス停留所を示した簡素な案内地図をA4サイズ程度で作成し、総合案内等で配布。	取組の推進						広報・PR	○	
				取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進			
			実績								
6	地下鉄駅周辺を拠点とした事業の実施	地下鉄駅、もしくは駅に近い場所を拠点とした事業を実施し、区民や関係者の利用を促進する。	取組の推進(12月の人権月間に竹田駅にて人権絵画ポスター展を開催予定)						イベント	○	
				取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進			
			実績								

【伏見区】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			
7	敬老乗車証の利用促進	生活保護受給世帯のうち、敬老乗車証の交付を受けていない70歳以上の方を対象に、制度の周知を図り増客につなげる。	6月以降、家庭訪問の際に個別に働きかけた。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	その他	○	
			実績							
			—	—	—	—	—			
8	市民しんぶん伏見区版「きらり伏見」の読者プレゼントとして「トラフィカ京カード」利用	市民しんぶん伏見区版「きらり伏見」の読者プレゼントとして同カードを利用し、公共交通機関の利用を促進する。	3箇月に1回、1名の方へ送付					乗車券販売・広告収入等	○	
			実績							
9	市民しんぶん伏見区版「きらり伏見」や区ホームページなどの広報媒体を利用し、公共交通機関の利用促進	市民しんぶん伏見区版「きらり伏見」や区ホームページなどの広報媒体を利用し、公共交通機関の利用促進についても情報発信を積極的に行っていく。	市民しんぶん発行時やHP更新時に適宜実施（しんぶん発行部数約12万部）					広報・PR	○	
			実績							
10	久我・久我の杜・羽束師地域におけるモビリティ・マネジメントの推進	地域住民の意識と行動に直接働きかけ、過度なクルマ利用を控え、歩くこと、公共交通等を利用することへの転換を促す取組であるコミュニケーション施策（モビリティ・マネジメント）を、久我・久我の杜・羽束師地域において実施する。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	公共交通への転換	○	
			実績							
			・ワークショップの開催(3回) ・啓発チラシの作成・配布(3回) ・アンケートの実施(1回) ・神川出張所において、近隣路線の主要なバス停ごとに時刻表を作成し、待合いロビーにて配架。							

【深草支所】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			
1	テレビモニタ広告を 使った公共交通 機関利用促進	22年度から導入したテレビモニタ広告において、公共交通機関による来庁及び市バス・地下鉄利用の促進を図っている。25年度においても、同様に利用促進を継続している。	テレビモニタ広告の掲載	テレビモニタ広告の掲載の継続	テレビモニタ広告の掲載の継続	テレビモニタ広告の掲載の継続	テレビモニタ広告の掲載の継続	広報・PR	○	
			実績							
			テレビモニタ広告の掲載							
2	深草トレイル	深草地域は、伏見稲荷大社や藤森神社などに代表される多くの名所・旧跡や広大な竹林を有し、各所を結ぶ散策路(トレイル)を平成20年度に整備した。22年度には大岩山周辺の里山づくりを進め、大岩山展望所コースとして拡充整備し、深草トレイルの魅力向上させた。コースは京阪伏見稲荷駅・藤森駅・墨染駅をスタートとするため、竹田駅や、地下鉄三条京阪駅等での乗り継ぎを通して地下鉄利用者の増加が見込まれる。	トレイルの維持整備・魅力向上 深草トレイルマップの配布	トレイルの維持整備・魅力向上 深草トレイルマップの配布	トレイルの維持整備・魅力向上 深草トレイルマップの配布	トレイルの維持整備・魅力向上 深草トレイルマップの配布	トレイルの維持整備・魅力向上 深草トレイルマップの配布	施設の整備・誘致	○	
			実績							
			・深草トレイルの維持管理作業の実施(随時) ・深草トレイルマップ約2,000部配布							
3	深草ふれあいプラザ	深草の良さを再発見し、地元への愛着を更に深めることを目的として、幅広い世代の住民相互の交流を促す各種事業を展開する。事業の実施において、公共交通機関の利用を呼びかける。	第24回深草ふれあいプラザ 10月19日(日)実施	第25回深草ふれあいプラザ	第26回深草ふれあいプラザ	第27回深草ふれあいプラザ	第28回深草ふれあいプラザ	イベント	○	
			実績							
			参加者 15,000人							
4	琵琶湖疏水(鴨川運河)の魅力発信	琵琶湖疏水(鴨川運河)は、四季折々の自然景観や歴史的・文化的価値を有する魅力的な空間である。この運河の価値を多くの人に認識していただき、地域の活性化や観光振興に生かすことを目的に、地域で活動する学生や有識者を中心とした取組を支援する。琵琶湖疏水(鴨川運河)の魅力発信し、関心を高めることで、竹田駅や、地下鉄三条京阪駅等での乗り継ぎを通して地下鉄利用者の増加が見込まれる。	・鴨川運河会議」の開催 ・魅力発信のための冊子作成 ・まち歩きツアーの開催	鴨川運河の魅力を活かしたイベントの実施や魅力発信のための冊子配布等	鴨川運河の魅力を活かしたイベントの実施や魅力発信のための冊子配布等	鴨川運河の魅力を活かしたイベントの実施や魅力発信のための冊子配布等	鴨川運河の魅力を活かしたイベントの実施や魅力発信のための冊子配布等	その他	○	
			実績							
			・冊子の完成 ・まち歩きツアーの開催(2回) 延べ20人参加 ・鴨川運河会議の開催(1回) 19人参加							
5	市民しんぶん伏見区版「きらり伏見」の読者プレゼントとして「トラフィカ京カード」利用	市民しんぶん伏見区版「きらり伏見」の読者プレゼントとして同カードを利用し、公共交通機関の利用を促進する。	3箇月に1回、1名の方へ送付	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	乗車券販売・広告収入等	○	☆
			実績							
			3箇月に1回、1名の方へ送付							
6	市民しんぶん伏見区版「きらり伏見」や区ホームページなどの広報媒体を利用した公共交通機関の利用促進	市民しんぶん伏見区版「きらり伏見」や区ホームページなどの広報媒体を利用し、公共交通機関の利用促進についても情報発信を積極的に行っていく。	市民しんぶん発行時やHP更新時に適宜実施	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	広報・PR	○	☆
			実績							
			取組の継続							

【深草支所】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			
7	職員の利用促進	支所全職員に対し、地下鉄5万人増客アクションプログラムの要旨を周知するとともに、交通手段として、出来る限り公共交通機関を利用するよう呼びかける。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	職員等利用	○	☆
			実績							
8	来庁者に向けた公共交通機関の情報提供	庁舎内で公共交通機関の時刻表を設置し、情報提供をすることで、来庁者の利用促進を図る。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	広報・PR	○	☆
			実績							
9	深草文化交流	豊かな自然と歴史が息づく深草地域において、地域における文化活動をより一層推進するとともに、地域に愛着を持ち、住民相互の交流とふれあいを深めることを促す。 事業の実施において、公共交通機関の利用を呼びかける。	第12回深草文化交流 (27年1月実施予定)	第13回深草文化交流	第14回深草文化交流	第15回深草文化交流	第16回深草文化交流	イベント	○	☆
			実績							
10	「伏見人權の集い」学習会	「伏見人權の集い」学習会の実施にあたり、公共交通機関の利用を呼びかける。	取組の推進 (27年2月実施予定)	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	イベント	○	☆
			実績							

【醍醐支所】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			
1	「京の醍醐めぐり-観る・味るの魅どころ満載！おさんぽまっぷ-」及びPRポスターを活用した地下鉄・バスの利用促進	平成22年度に作成した、「京の醍醐めぐり-観る・味るの魅どころ満載！おさんぽまっぷ-」及びPRポスターを活用し、地下鉄や醍醐コミュニティバスなどの公共交通機関の利用促進につなげる。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	広報・PR	○	
			実績							
			-							
2	「醍醐ふれあいプラザ」における交通局ブースの出店	ふれあいプラザにおいて交通局にブース出店を依頼し、地下鉄・バスの利用を呼び掛ける。	9月14日開催	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	広報・PR イベント	○	
			実績							
			来場者:延べ人数2万人							
3	刊行物等への交通アクセスの記載の働き掛け	寺社・各種団体等が作成する行事のパンフレット等に、交通アクセスとして地下鉄東西線の記載を働き掛ける。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	広報・PR	○	
			実績							
			-							
4	広告用TVモニターによる地下鉄・バスの利用促進の周知	22年4月から支所に設置している広告用TVモニターを利用して、来庁者へ地下鉄・バスの利用を呼び掛ける。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	広報・PR	○	
			実績							
			-							
5	市民しんぶん伏見区版「きらり伏見」の読者プレゼントとして「トラフィカ京カード」利用	市民しんぶん伏見区版「きらり伏見」の読者プレゼントとして同カードを利用し、公共交通機関の利用を促進する。	3箇月に1回、1名の方へ送付	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	乗車券販売・広告収入等	○	
			実績							
			-							
6	市民しんぶん伏見区版「きらり伏見」や区ホームページなどの広報媒体を利用した公共交通機関の利用促進	市民しんぶん伏見区版「きらり伏見」や区ホームページなどの広報媒体を利用し、公共交通機関の利用促進についても情報発信を積極的に行っていく。	市民しんぶん発行時やHP更新時に適宜実施	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	広報・PR	○	
			実績							
			-							

【醍醐支所】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			
7	「醍醐ふれあいプラザ」への公共交通機関利用促進の呼びかけ	地域の特性を活かした個性あふれるまちづくりを推進し、住民相互のふれあいと交流を一層深めることを目的とする「醍醐ふれあいプラザ」の実施にあたり、開催場所を折戸公園(醍醐駅付近)とし、案内チラシ等で地下鉄利用を呼び掛けている。	26年9月実施	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	広報・PRイベント	○	
			実績							
			ふれあいかから版に交通局、京阪バス、醍醐コミバスと連携をした公共交通機関利用促進の記事を掲載							
8	「人権を考える講演会」の実施	「人権を考える講演会」の実施にあたり、開催場所を地下鉄醍醐駅上にある、醍醐交流会館とし、地下鉄等の公共交通機関の利用促進を図る。	26年12月実施予定	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	広報・PRイベント	○	
			実績							
9	「福祉のまち・醍醐交流大会」の実施	醍醐地域の福祉施設や保育園等が連携して日頃の活動成果を発表する「福祉のまち醍醐・交流大会」の実施にあたり、開催場所を地下鉄醍醐駅上にある、醍醐交流会館とし、地下鉄等の公共交通機関の利用促進を図る。	27年1月実施予定	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	広報・PRイベント	○	
			実績							
			-							
10	「醍醐もちもちいんウォーク」の実施による公共交通機関の利用促進の呼びかけ	名所・旧跡が点在する醍醐の魅力を新たに発見し、より深く醍醐を知ってもらうため、世界遺産醍醐寺周辺を中心とする散策を行う「醍醐もちもちいんウォーク」を実施。事業の実施において、公共交通機関の利用を呼び掛ける。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	広報・PRイベント	○	
			実績							
			実施概要に、醍醐駅からの案内図と石田駅の時刻表を添付							
11	職員の利用促進	支所全職員に対し、地下鉄5万人増容アクションプログラムの要旨を配布するとともに、職員間において企画する催し等の交通手段として、出来る限り公共交通機関を利用するよう周知する。	「醍醐支所地下鉄利用促進会議」においてアクションプログラム配布予定	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	職員等利用	○	
			実績							
			-							
12	「醍醐支所地下鉄利用促進会議」の設置	支所課長会を中心に、醍醐支所地下鉄利用促進会議を設置し、地下鉄利用促進に関する意見交換を定期的に行う。	取組の推進 11月に会議開催の予定	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	その他	○	
			実績							
			-							

【醍醐支所】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			
13	来庁者に向けた公共交通機関の情報提供	庁舎内で公共交通機関の時刻表を設置し、情報提供をすることで、来庁者の利用促進を図る。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	広報・PR	○	
			実績							
			-							
14	敬老乗車証の利用促進	生活保護受給世帯のうち、敬老乗車証の交付を受けていない70歳以上の方を対象に、制度の周知を図り増客につなげる。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	その他	○	
			実績							
			-							

【消防局】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			
1	京都市消防団定例表彰式	市民の生命と財産を守るため、業務に精励する消防団及び消防団員に対する表彰式をウェスティン都ホテルで開催する際に、市バス・地下鉄での来場を勧奨する。	26年11月1日(土)開催	11月表彰式の開催	11月表彰式の開催	11月表彰式の開催	11月表彰式の開催	イベント	○	
			実績							
2	京都市消防出初式	訓練や行進等を通じ、力強い姿を披露するとともに、「安心・安全のまち京都」の推進に努めていく決意を新たにすることを目的として京都市勧業館前付近(予定)で開催する「京都市消防出初式」を案内する際に、市バス・地下鉄での来場を勧奨する。	27年1月11日(日)開催	28年1月10日(日)開催予定	29年1月8日(日)開催予定	30年1月7日(日)開催予定	31年1月13日(日)開催予定	イベント	○	
			実績							
3	消防記念日表彰式・講演会	防火防災活動に尽力されている自主防災組織等を表彰することで、市民の防火防災意識の高揚を図るとともに、消防行政の推進を図るため立命館大学朱雀キャンパスホールで開催する際に、市バス・地下鉄での来場を勧奨する。	27年3月8日(日)開催	28年3月6日(日)開催予定	29年3月5日(日)開催予定	30年3月4日(日)開催予定	31年3月3日(日)開催予定	イベント	○	
			実績							
4	消防救助技術東近畿地区指導会	7府県の救助隊員が一堂に会し、様々な救助事故現場を想定した訓練において、日頃鍛え抜いた高度な消防救助技術を披露する「消防救助技術東近畿地区指導会」を開催する際に、市バス・地下鉄での来場を勧奨する。	26年8月1日(金)開催	27年7月頃開催予定	28年7月頃開催予定	29年7月頃開催予定	30年7月頃開催予定	イベント	○	
			実績							
			参加者約500名							
5	防火ふれあいコンサート	多くの市民市民に音楽を通じて防火・防災の啓発を行うため、消防音楽隊による「防火ふれあいコンサート」を毎月各1回、市内4箇所(キタオオジタウン、ゼスト御池、ポルタプラザ、パセオダイゴロー)の地下鉄沿線で開催する。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	イベント	○	
			実績							
6	京都市市民防災センターの利用勧奨	京都市市民防災センター(南区西九条菅田町7)における災害の疑似体験、イベント等へ参加する際、市バス・地下鉄の利用を勧奨する(通年)。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	イベント	○	
			実績							
			61,374人(4~10月末)							

【消防局】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			
7	消防図画・ポスター・作文表彰式	各消防署において、園児や小・中学生から応募があった消防図画、ポスター、作文の優秀作品を表彰する「消防図画・ポスター・作文表彰式」を開催する際に、市バス・地下鉄での来場を勧奨する。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	イベント	○	
			実績							
8	市民消防表彰式	各消防署において、地域の防火・防災の充実・強化に尽力した区内の自主防災組織等を表彰する「市民消防表彰式」を開催する際に、市バス・地下鉄での来場を勧奨する。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	イベント	○	
			実績							
9	少年消防クラブ修了式・入会式	各消防署において、少年少女に防火防災に関する知識及び技術を普及し、防火防災マナーを身につけた社会人を育成する「少年消防クラブ」の修了式・入会式を開催する際に、市バス・地下鉄での来場を勧奨する。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	イベント	○	
			実績							
10	京都市内で実施する各種会議、研修会等	京都市内で実施する各種会議、研修会等を実施する際に、市バス・地下鉄でのアクセス方法を紹介する。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	イベント	○	
			実績							
11	京都市消防団フェスタ	梅小路公園で実施するため、市バス、地下鉄等でのアクセス方法を勧奨する。	26年11月30日(土)開催 取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	イベント	○	☆
			実績							
12	京都市消防団協力事業所表示証交付式	市民の生命と財産を守るため、業務に精励する消防団及び消防団員に対する表彰式をウェスティン都ホテルで開催する際に、市バス・地下鉄での来場を勧奨する。	26年11月1日(日)開催 取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	イベント	○	☆
			実績							
13	京都市防火基準適合表示制度に係る表示マーク交付式	開催場所を地下鉄で来場できる、池坊会館に設定し、勧奨した。	26年9月20日(土)開催 取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	イベント	○	☆
			実績							
			参加者約100名							

【交通局】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			
1	市バス・地下鉄友の会	市民の皆様やお客様を対象とした会員制の市バス・地下鉄のファンクラブとして、会報誌の発行や交通局のイベントへの参加などを通じて、局事業のPRを行い、市バス・地下鉄事業への理解を深めていただく。	会員募集、会の運営、会報誌等を通じたイベント・事業等の紹介	会員募集、会の運営、会報誌等を通じたイベント・事業等の紹介	会員募集、会の運営、会報誌等を通じたイベント・事業等の紹介	会員募集、会の運営、会報誌等を通じたイベント・事業等の紹介	会員募集、会の運営、会報誌等を通じたイベント・事業等の紹介	広報・PR	○	
			実績							
2	職員の福利厚生事業における地下鉄・市バスの活用	職員の福利厚生事業の開催場所について、可能な限り地下鉄駅及び市バス停留所付近に設定する。 また、移動にあたり、交通機関を利用する場合は、可能な限り地下鉄・市バスを利用する。	福利厚生事業の実施	福利厚生事業の実施	福利厚生事業の実施	福利厚生事業の実施	福利厚生事業の実施	職員等利用	○	
			実績							
3	「全国一お客様サービス実践プロジェクトチーム」による取組の推進	「交通事業者全国一のお客様接遇」を実践するため、「全国一お客様サービス実践プロジェクトチーム」を設置し、お客様に心から満足いただける、より質の高いサービスの提供に局が一体となった取組を推進する。	「全国一お客様サービス実践PT」の設置、取組の推進	取組の推進、総括	「全国一お客様サービス実践PT」の成果を踏まえた取組の推進			利便性向上	○	
			実績							
4	交通局マスコットキャラクターの着ぐるみの製作・活用	未来のお客様であるお子様に、市バス・地下鉄に親しみを持ってもらうため、交通局のマスコットキャラクターの着ぐるみを製作し、様々なイベントで活用する。	・イベント等での着ぐるみの活用 ・着ぐるみ(京ちゃん・都くん)各1体の追加製作(9月初旬)	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	広報・PR	○	
			実績							
5	企画乗車券等の販売促進	他社局と連携して発売している企画乗車券等について、PRを積極的に行うなど、販売促進に努める。	企画乗車券の販売 ・新たな企画乗車券として、「ひらパーGo!Go!チケット(京都市交通局版)」を発売(9月13日～)	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	乗車券販売・広告収入等	○	
			実績							

【交通局】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			
6	民間交通事業者と連携した取組の推進	関西の公共交通各社と連携し、神戸や大阪の他社駅等で観光リーフレットの配布会やPRポスターの掲示を行うことで、相互に観光客の獲得を図る。	・京都駅にて神戸観光PR(4月) ・京阪神の大規模イベントを三都市にて共同PR(7月) ・金沢にて京阪神観光PRイベントを開催(10月)	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	広報・PR	○	
			実績							
7	市バス・地下鉄愛好会事業の推進	大学などが自主的に企画・運営する、市バス・地下鉄の増客につながるイベント等について、交通局がPRなどの協力を行う。	平女祭(10月26日)のPRを実施(駅へのポスター掲出, ちらし配布)	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	イベント	○	
			実績							
8	地下鉄北山駅における京都市立芸術大学生の作品展示	交通局、市立芸術大学、(公財)京都市音楽芸術文化振興財団が協働し、京都コンサートホールの最寄駅である地下鉄北山駅で、市立芸術大学生が制作した音楽をテーマとした作品の発表を通じて、地下鉄駅の賑わいを創出する。	作品のリニューアル(9月4日～)及び、京都北山街協同組合の協同によるPRの実施	作品の展示	作品の展示	作品の展示	作品の展示	広報・PR	○	
			実績							
9	通勤・通学定期券のPR強化	定期券の利用促進を図るため、大学入学時のオリエンテーションでの配布資料に通学定期券のPRチラシを同封するなど、様々な機会を通じて定期券のPRを徹底して行う。	積極的なPRの実施 ・定期券の買い替え時期に同志社大学と佛教大学でPRリーフレットを配布(9月)	積極的なPRの実施	積極的なPRの実施	積極的なPRの実施	積極的なPRの実施	広報・PR	○	
			実績							

【交通局】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			
14	大学での通学定期券出張販売の展開	定期券発売所でしか販売していない通学定期券を大学で出張販売することにより、定期券の販売を促進し、地下鉄・市バスの増客を図る。	4月、10月に同志社大学、仏教大学での出張販売の実施	出張販売の実施	出張販売の実施	出張販売の実施	出張販売の実施	乗車券販売・広告収入等	○	
			実績							
			4月 (同志社:183件, 佛大:368件) 10月 (同志社:68件, 佛大:117件)							
15	区役所・支所等と連携した取組の推進	地下鉄5万人の増客目標の達成に向け、区役所・支所と連携して、区からの情報発信により、区外から集客できるような取組を展開する。また、各局区等のイベントにブース出展することにより、地下鉄の利用を促進する。	・8月～11月:高瀬川開削40周年記念事業との連携(中京区, 下京区) ・11月:京都・やまの観光ウィークとの協同PR(山科区) ・区役所ふれあいまつり等イベントへの出展(9件)	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	イベント, 公共交通への転換	○	
			実績							
16	地下鉄駅周辺散策ガイドの作成	駅ごとの個性を活かし、地下鉄駅周辺の見どころをめぐる散策ガイドを作成し、地下鉄のお客様の増客に繋げる。	ガイド制作(26年度中予定)	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	広報・PR	○	
			実績							
17	コトチカ広場の活用推進	各局区との連携による各種イベント等の開催場所として、コトチカ広場など駅スペースの活用することにより、地下鉄の増客につなげる。	・リニア誘致PRイベント(5月) ・KYOTOエコマネーPRイベント(8月) ・骨髄バンク登録促進キャンペーン(10月) ・京都・山科観光ウィークPRイベント(11月)	活用の促進	活用の促進	活用の促進	活用の促進	イベント	○	
			実績							
			4回 (11月時点)							

【交通局】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			
18	サブウェイパフォーマー事業の推進	駅の賑わい、駅周辺の活性化のためにサブウェイパフォーマーの取組を促進する。	・第4回キング・オブ・パフォーマー開催(5月31日) ・ニュー・プランシュKYOTO2014への参加(10月4日) ・コチカ山科開業イベントへの参加(10月9日)	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	イベント	○	
			実績							
19	京都学園大学との連携による地下鉄利用促進策の推進	京都学園大学と締結した連携協定に基づき、地下鉄・市バスなどの公共交通の利用促進や太秦天神側駅周辺地域の活性化を促進する。	京都学園大学との協定締結(4/28) ・大学のPRキャラクター「太秦その」とのコラボレーションによる共同PRの実施 ・右京区役所でのシンポジウム開催(10/18)	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	イベント、公共交通への転換	○	
			実績							
20	「地下鉄Cityliving」を活用した地下鉄の利用促進	京都リビングとのタイアップにより発行する「地下鉄Cityliving」において、地下鉄・市バスの便利情報を発信することにより、更なる利用を促進する。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	広報・PR	○	
			実績							
21	カーフリーデーの取組の推進	関係団体との連携により、「モビリティウィーク&カーフリーデー」の啓発や公共交通の利用促進の取組を展開することにより、地下鉄・市バスの増客に繋げる。	「モビリティウィーク&カーフリーデー」のPR及びイベントへの出展(9月) 地下鉄・市バスの利用により映画鑑賞料が割引となる「レールdeシネマ」の実施(9/16～10/31)	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	公共交通への転換	○	☆
			実績							

【交通局】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			
24	区役所・支所との連携による駅周辺でのポスティング	地下鉄駅周辺地域に対し、各区役所・支所等と連携して、地下鉄の便利情報の紹介や地下鉄の利用促進の呼びかけを記載したリーフレットの制作・配布を行い、地下鉄の増客を図る。	区役所・支所との連携により、烏丸線北大路駅以南12駅で実施	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	公共交通への転換 広報・PR	○	
			実績							
25	醍醐車庫見学会の実施	醍醐車庫を一般に公開する見学会を実施し、増客を図る。	イベントの実施 10月12日(日)開催	イベントの実施	イベントの実施	イベントの実施	イベントの実施	イベント	○	
			実績							
			参加者数: 1,184名							
26	「アートパフォーマンスin山科駅」の実施	月1回地下鉄山科駅前「音の広場」において、一般募集のパフォーマーによるイベントを実施し、増客を図る。	山科駅周辺工事のため未定	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	イベント	○	
			実績							
27	「太秦萌」を活用した地下鉄利用促進に向けたPR活動	地下鉄5万人増客応援キャラクターのポスターやチラシ、グッズ、ノベルティなどの活用により、地下鉄の利用促進を図る内容のPR活動を展開する。	◆沿線施設とコラボレーションしたポスターの展開 ・第1弾:京都市動物園(8月~9月) ◆グッズの製作・販売(再掲) ・附箋 1,200個 ・クリアファイル 1,000セット ◆「京まふ」ブースでのグッズ等の販売(約108万円) ◆アニメ動画CMの制作・放映(場所:地下鉄四条駅、映画館等) ◆沿線施設との連携キャラクターの誕生 太秦その(京都学園大学)・烏丸ミュ(京都国際マンガミュージアム) ◆「京まふ」との連携 ・ノベルティ(うちの共同制作・配布 3万枚) ・立命館大学事業連携プロジェクトとのコラボレーションの実施 ・声優コンテスト(声優魂)での声優決定	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	広報・PR	○	
			実績							

【交通局】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			
28	京都エリアウォーク 京都ぐるりの実施	賑わいまちづくりコンソーシアムとの連携により、地下鉄の増客と地下鉄駅周辺地域の魅力の発信を目的として、駅を基点としたウォーキングツアーを実施する。	イベント開催のサポート(集合場所の提供等)、PRの推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	イベント	○	
			実績							
			実施回数:48回 参加人数:231人							
29	地下鉄駅構内の案内サインの充実	駅構内の案内サインについて、25年度に作成したサインマニュアルを基に見やすく統一された標示のものにしていく。	サインマニュアルに基づき各駅の案内サインを更新				適宜改修	利便性向上	○	
			実績							
30	地上部における地下鉄案内サインの充実	地下鉄各駅の出入口地上部に設置している駅名標を、お客様にわかりやすい表示となるよう、ピクトグラム(絵文字等の視覚記号)を用いた表示に刷新する。また、駅名標以外にも、駅への誘導案内の充実に努める。	・出入口地上部の駅名標を地下鉄のピクトグラムの用いた表示に刷新 ・東山駅の案内サインを地元商店街の協力のもと、3か所に設置(11月)	取組の推進				利便性向上	○	
			実績							
31	駅ナカアートプロジェクトの推進	地下鉄駅周辺の大学及び協賛企業との連携により、駅に学生によるアート作品を装飾することにより、地下鉄の増客及びPR、イメージアップ等を試みる。	イベントの実施	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	イベント	○	
			実績							
32	地下鉄のダイヤ見直しの検討	地下鉄の更なる利用促進と利便性向上のため、終電の延長も含め、ダイヤの見直しを検討する。	増客に向けた地下鉄ダイヤ見直しの検討					利便性向上	○	
			実績							
			9月21日 烏丸線ダイヤ改正実施 (混雑緩和の為、午前時間帯に一往復増便)							

【交通局】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			
36	観光地向け臨時急行系統の運行	京都駅をはじめとした主要地下鉄駅と観光地を結ぶ臨時急行系統を運行するとともに、京の七夕等のイベント開催に伴い臨時増発や臨時系統を運行し、地下鉄から市内主要観光地へのアクセス向上を図る。	観光シーズンを中心に、臨時急行バスを運行する。また、京の七夕、京都岡崎ハレ舞台及び東山花灯路等のイベント開催に伴い、臨時増発や臨時系統を運行する。	観光シーズンを中心に、臨時急行バスを運行する。また、京の七夕等のイベント開催に伴い、臨時増発や臨時系統を運行する。	観光シーズンを中心に、臨時急行バスを運行する。また、京の七夕等のイベント開催に伴い、臨時増発や臨時系統を運行する。	観光シーズンを中心に、臨時急行バスを運行する。また、京の七夕等のイベント開催に伴い、臨時増発や臨時系統を運行する。	観光シーズンを中心に、臨時急行バスを運行する。また、京の七夕等のイベント開催に伴い、臨時増発や臨時系統を運行する。	利便性向上・臨時バスの運行	○	
			実績							
			市バスの平均 旅客数見込 (1日) 32万8千人							
37	バス待ち環境の向上	インターネット環境を活用した「モニター型」バス接近表示器の導入、バスの駅整備、広告付き上屋の設置などバス待ち環境の向上に努める。	・バス接近表示器の整備 60基 ・バスの駅の整備 5箇所程度 ・広告付き上屋 50箇所 ・バス停案内表示の充実	・バス待ち環境の向上	・バス待ち環境の向上	・バス待ち環境の向上	・バス待ち環境の向上	利便性向上	○	
			実績							
			・バスの駅 5箇所 ・広告付き上屋 2箇所							
38	スタンプラリーなどのイベントの実施	市バス利用によるお出かけの機会を提供するスタンプラリーなどのイベントを実施する。	・「岡崎・東山・梅小路エクスプレス」利用促進の取組として京都市立芸術大学、京都水族館と連携したキーワードラリーの実施(10月～)	スタンプラリーなどの実施	スタンプラリーなどの実施	スタンプラリーなどの実施	スタンプラリーなどの実施	イベント	○	
			実績							
39	「京ちゃんバス」の運行	公共交通100周年を記念して製作したデコレーションバス5両及び観光系統である洛バス4両の車内に、市内小学生の絵画等を掲出して「京ちゃんバス」として運行し、子どもたちとご家族の利用促進を図る。	掲出作品を年3回変更	「京ちゃんバス」の運行	「京ちゃんバス」の運行	「京ちゃんバス」の運行	「京ちゃんバス」の運行	イベント 広報・PR	○	
			実績							
			掲出作品を1回変更							

【交通局】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			
40	地域、集客施設等との連携事業	地域、集客施設等と連携して公共交通の利用促進をPRし、増客を図る。	地域、集客施設等と連携し、公共交通利用促進施策を実施	地域、集客施設等と連携し、公共交通利用促進施策を実施	地域、集客施設等と連携し、公共交通利用促進施策を実施	地域、集客施設等と連携し、公共交通利用促進施策を実施	地域、集客施設等と連携し、公共交通利用促進施策を実施	イベント 公共交通への転換	○	
			実績							
			公共交通利用促進キャンペーン実施 4/26(高島屋, マルイ) 7/5(高島屋, マルイ) 10/4(高島屋)							

【上下水道局】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			
1	鳥羽水環境保全センター一般公開	施設の公開等の際に市バス・地下鉄の利用をPR(チラシ等での案内)する。また、鳥羽水環境保全センター一般公開の際は、地下鉄の駅(京都駅及び竹田駅)から市バスによる送迎を行うとともに、施設内の循環バスについても市バスを運行する。	4月26日(土)～29日(火)実施	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	イベント・臨時バスの運行	○	
			実績							
			29,237人(来場者数)							
2	蹴上浄水場一般公開	施設の公開等の際に市バス・地下鉄の利用をPR(チラシ等での案内)する。	5月3日(土)～6日(火)実施	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	イベント	○	
			実績							
			約28,297人(来場者数)							
3	上下水道モニター	上下水道モニター事業の一環として実施する意識調査(アンケート)やモニターレポートの提出に対する協力の謝礼として、トラフィカ京カードをお渡しする。また、施設見学会、意見交換会等年4回の活動について、公共交通機関を利用して来場するよう、モニターに周知する。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	乗車券販売・広告収入等・広報・PR	○	
			実績							
			30(モニター数)							
4	地下鉄広告の活用	上下水道事業をPRするため、地下鉄駅構内及び車両を活用した広告事業を展開している。	横枠広告、指詰め広告、柱広告(烏丸御池駅)掲載期間:4～9月	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	乗車券販売・広告収入等	○	
			実績							
5	トラフィカ京カードによるPR	上下水道事業をPRするトラフィカ京カードを作成する。	「守る。Protect our kyoto」(「下水道事業プロジェクトチーム」によるデザイン)発売:9月20日枚数:1万枚	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	乗車券販売・広告収入等	○	
			実績							
			10,000枚							
6	琵琶湖疏水記念館	琵琶湖疏水記念館のホームページで地下鉄・市バスでの来館方法を案内するとともに、交通局のホームページへのリンクを貼り付けている。また、琵琶湖疏水記念館においては最寄りの地下鉄駅・バス停への案内図を掲出している。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	広報・PR	○	
			実績							
			入館数33,601人(4～9月)							

【上下水道局】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			
7	夏休み親子教室及び浄水場施設見学会	参加者に、公共交通機関を利用して来場するよう周知する。また、浄水場の施設見学会の際には、公共交通機関を使って来場していただくよう、周知する。	・夏休み親子教室の実施(8月4日) ・浄水場施設見学会(11月下旬)	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	イベント 広報・PR	○	
			実績							
			70人 (参加者数)							
8	疏水ウォーク	疏水沿いを歩くことで、琵琶湖疏水や水道事業についての理解を深めていただく。会場の告知の際に地下鉄・市バスを利用するよう周知する。	11月23日(日)実施予定	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	イベント	○	
			実績							
			—							
9	市バスのラッピング広告	道路上の車、歩行者等に上下水道事業をPRするため、市バスラッピング広告を展開する。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	未定	未定	乗車券販売・広告収入等	○	
			実績							
			2台 広告の掲載台数							
10	おいしい！大好き！京(みやこ)の水キャンペーン	水道水のおいしさとクオリティの高さ(環境にやさしい、安全・安心、低価格)を多くの方に知っていただき、その大切さを再認識していただく双方向型のキャンペーンを展開する。キャンペーン場所の告知の際に地下鉄・市バスを利用するよう周知する。	・おいしい！大好き！京(みやこ)の水宣言 ・京(みやこ)の水カフェ(祇園：5月、龍谷大学とのコラボ：7月) ・京(みやこ)の水・利き水大作戦	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	イベント	○	
			実績							
			水カフェ3461人 (来店者数) 利き水9722人 (来場者数)							
11	京都駅地下通路への自動販売機の設置	地下鉄京都駅構内(連絡通路)に、災害用備蓄飲料水「京の水道 疏水物語」を販売する自動販売機を設置している。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	乗車券販売・広告収入等	○	
			実績							
			増客効果をより具体的に表す実績数字は無し。							

【上下水道局】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			
12	ミスト装置の設置	交通局と共同で、ドライ型ミスト装置を京都市内の市バスのりば等に設置し、バス待ち環境の向上に寄与する。	設置期間: 6月20日～ 9月30日	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	広報・PR	○	
			実績							
13	職員への市バス・地下鉄利用促進に向けた取組	上下水道局職員を対象に市バス・地下鉄利用の促進を周知・PRする。庁内誌に、「若手職員増客チーム」に参加している職員による記事を掲載している。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	職員等利用	○	
			実績							
14	所管施設におけるPR	営業所住所案内に最寄りの地下鉄駅・バス停から徒歩〇分といった記載をすることで、公共交通機関の利用を促進する。具体的には、上下水道局ホームページの営業所一覧において、最寄りの地下鉄駅・バス停からの所要時間を記載している。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	広報・PR	○	
			実績							
			—							
15	「バスの駅」設置事業	「バスの駅」整備事業は、地域、企業、関係機関と交通局との協働によって、バス待ち環境の向上に取り組んでいく事業である。基本コンセプトとしては、主要バス停にふさわしいバス待ち環境の創生・上下水道局事業の効果的な情報発信と事業PR及び交通事業者の連携による利便性の向上としている。	「東山安井」バスの駅 実施	未定	未定	未定	未定	広報・PR等	○	☆
			実績							
			「東山安井」バスの駅 実施							

【教育委員会】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			
1	教育施設への来館者に対する公共交通機関の利用啓発	施設の待合室等への地下鉄及び市バスの時刻表の掲示や、教育施設での各種講座等への参加者に対し、来場の際には公共交通機関を利用いただくよう、参加案内チラシ等に記載するなど、市バス・地下鉄の利用促進を促す。また、交通局主催のスタンプラリーポイントも活用している。	取組の推進 (図書館, 科学センター, こどもみらい館, 学校歴史博物館)	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	広報・PR	○	
			実績							
2	「青少年科学センター」の取組等	青少年科学センターでは、展示場やプラネタリウム等を一般開放しており、特に集客の見込める夏休み等には無休開館するとともに、特別展示等のイベントポスターを地下鉄駅構内へ掲示している。また、京都修学旅行パスポートやスルッとKANSAI 3dayチケット等の提示で入場料を減免している。	取組の推進 以下のチケットの提示で入場料の削減を実施 (キャンパス文化, えらべる倶楽部, スルッとKANSAI, 京都観光1日・2日乗車券, 博物館ハンドブック, 京都修学旅行パスポート)	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	イベント 特典付与	○	
			実績							
3	「地下鉄子ども文庫」の実施, 図書返却ポストの設置	親子で自由に本を選んで持ち帰ることができる「地下鉄子ども文庫」を、地下鉄駅近辺で開催。また、市図書館の図書返却ポストを地下鉄駅に設置(市役所前駅(21年度), 北大路駅(22年度))	「地下鉄子ども文庫」の実施。 返却ポストの取組の推進	平成27年度以降の実施については検討中 返却ポストの取組の推進	返却ポストの取組の推進	返却ポストの取組の推進	返却ポストの取組の推進	施設の整備・誘致 イベント	○	
			実績							
4	コンサート・展覧会等の実施	京都市少年合唱団演奏会, 不登校フォーラム, みらいっこまつり等の開催とともに、地下鉄二条城前駅に隣接する京都市立京都堀川音楽高校の音楽ホールやギャラリー等の音楽・美術活動の中核施設において、コンサートや展覧会を実施する(市民も利用可能)。	取組の推進 (音楽ホール・ギャラリーの活用等)	取組の推進 (音楽ホール・ギャラリーの活用等)	取組の推進 (音楽ホール・ギャラリーの活用等)	取組の推進 (音楽ホール・ギャラリーの活用等)	取組の推進 (音楽ホール・ギャラリーの活用等)	イベント	○	
			実績							

【教育委員会】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			
5	教育委員会主催事業等における公共交通機関の利用促進	教育委員会主催事業等に参加する学校が、児童生徒の移動手段として、民間貸切バス等を利用しているものについて、可能なものから順次、市バス・地下鉄利用に切り替えていく。 ・小学生のための音楽鑑賞教室 ・青少年科学センター学習 ・生き方探究館での学習 など	取組の推進 (例示3事業の総参加人数)	取組の推進 (例示3事業の総参加人数)	取組の推進 (例示3事業の総参加人数)	取組の推進 (例示3事業の総参加人数)	取組の推進 (例示3事業の総参加人数)	公共交通への転換	○	
			実績							
6	審議会委員やボランティア活動、ジュニア京都観光大使、各種大会の役員謝礼	教育委員会所管の各種審議会や各市立学校・幼稚園、教育施設等でのボランティア活動、各種大会役員への謝礼について、可能なものから、「トラフィカ京カード」に切り替えていく。 ・ジュニア京都観光大使の活動謝礼 ・土曜塾運営会議委員への謝礼 ・こどもみらい館でのボランティア活動謝礼 ・企画推進会議委員への謝礼 等	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	乗車券販売・広告収入等	○	
			実績							
7	家庭教育新聞「あしたのために」の懸賞	全市立幼稚園、小・中・高・総合支援学校の保護者、市内の私立・国立幼稚園・小・中学校の保護者、市内の全保育所(園)の保護者、図書館、区役所等市関係施設を対象に配布する家庭教育新聞「あしたのために」(年4回発行。各号17万部)におけるクイズ等の応募の懸賞として「トラフィカ京カード(1000円相当)」を進呈。	懸賞として「トラフィカ京カード」の発行(4、7月号)	懸賞として「トラフィカ京カード」の発行	懸賞として「トラフィカ京カード」の発行	懸賞として「トラフィカ京カード」の発行	懸賞として「トラフィカ京カード」の発行	乗車券販売・広告収入等	○	
			実績							
8	情報誌「GoGo土曜塾」での取組	私立・国立を含む市内小中学生と全保護者に学校を通じて配布するとともに、市役所、区役所・支所、図書館、郵便局等で配布している情報誌「GoGo土曜塾」(年8回発行、各号約13万部)に掲載しているクイズの懸賞を「トラフィカ京カード」(1000円相当)とする。	懸賞として「トラフィカ京カード」の発行	懸賞として「トラフィカ京カード」の発行	懸賞として「トラフィカ京カード」の発行	懸賞として「トラフィカ京カード」の発行	懸賞として「トラフィカ京カード」の発行	広報・PR 乗車券販売・広告収入	○	
			実績							
9	教育委員会主催事業等における公共交通機関の利用啓発	教育委員会主催事業等の参加者に対し、来場の際には公共交通機関を利用いただくよう、参加案内チラシ等に記載するなど、市バス・地下鉄の利用促進を図る。 ・人づくりフォーラム ・成人の日記念式典 ・PTA感謝の集い ・PTAフェスティバル など	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	広報・PR	○	
			実績							

【教育委員会】

番号	事業項目		年次計画					類型	取組状況	新規
	事業名	事業概要	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度			
10	地下鉄駅における生徒等の絵画展の開催	教育委員会主催事業等における生徒等の絵画展の全部または一部を地下鉄駅で展示し、子ども、保護者の地下鉄利用の促進を図る。	取組の推進 銅駝美術工芸 高校生徒の作品 展示(蹴上 駅)を実施	取組の推進	取組の推進	取組の推進	取組の推進	イベント	○	
			実績							
11	情報誌「人づくり ニュース」の懸賞	人づくり21世紀委員会に参画する団体や市内の幼稚園、保育所、小・中・高・総合支援学校の保護者等を対象に配布する「人づくりニュース」(年3回発行。各号18万部)における感想応募の懸賞を「トラフィカ京カード」(1000円相当)とする。	懸賞として「トラ フィカ京カード」 の発行	懸賞として「トラ フィカ京カード」 の発行	懸賞として「トラ フィカ京カード」 の発行	懸賞として「トラ フィカ京カード」 の発行	懸賞として「トラ フィカ京カード」 の発行	乗車券販 売・広告 収入等	○	
			実績							
12	みやこ子ども土曜塾 10周年記念事業	平成26年10月にみやこ子ども土曜塾10周年を迎えるため、10周年記念フェスティバルをゼスト御池にて開催する。また、10周年記念オリジナルトラフィカ京カードを発行する。そのデザインを公募し、最優秀賞及び優秀賞の受賞者にはカードを進呈する。	イベントの実施	10周年記念事業のため、平成27年度以降の実施				イベント 特典付与	○	
			実績							
			1万枚発行 21枚進呈							